

岡三RSS

関数マニュアル

2021年1月版

- ※ 当サービスは、当社または情報提供元が信頼できると判断した情報に基づき構成されておりますが、その情報の正確性、完全性、適時性を当社および情報提供元が保証するものではありません。「岡三 RSS 利用規約」に従ってご利用ください。
- ※ これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いかねます。投資に関する最終決定は、必ずお客様ご自身の判断で行ってください。
- ※ 当サービスは、いかなる目的であれ当社の許可なく転用・販売することを禁じます。
- ※ 本マニュアルで使用されている画面はマニュアル用に作成されたものであり、実際お客様がご覧になる画面と異なる場合がございます。また、画面構成につきましても事前の連絡なく変更することがありますのでご了承ください。
- ※ 本マニュアルでは Excel®を Excelまたはエクセルと表記しています。Microsoft®、Windows®及び Excel®は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- ※ 本マニュアルでは、説明するための例として特定の銘柄を掲載していますが、その銘柄の売買を推奨するものではありません。
- ※ 2014年3月24日より「大阪証券取引所」は「大阪取引所」に商号を変更しました。これに伴い、当社 Web サイト、取引ツールでの表記も「大証」から「大阪」に変更となります。なお、本マニュアル内には「大阪証券取引所」の表記がありますが、「大阪取引所」にお読み替えたくうえでご利用願います。

目次

1	はじめに	8
I	概要	8
II	起動方法	8
III	推奨環境	9
2	関数入力方法	10
I	直接入力	10-11
II	関数入力フォームを利用	12
III	マクロで呼び出し	13
3	関数仕様	14
I	日本株情報取得関数	14-26
II	日本株注文関数	27-34
III	先物オプション情報取得関数	35-54
IV	先物オプション注文関数	55-62
V	マーケット情報取得関数	63-75
4	パラメーター一覧	76
I	日本株情報取得関数	76-83
II	先物オプション情報取得関数	84-95
III	マーケット情報取得関数	96-105
5	利用規約	106
I	岡三 RSS 利用規約	106-108

改定履歴

日付	内容
2016年7月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・「先物オプション取得関数」「先物注文関数」の先物コードに、「JPX400先物、マザーズ先物」を追加 ・「先物OP注文照会情報」の執行条件に、「引指」を追加 ・「先物OP注文照会情報」「先物OP保有情報」「先物OP約定照会情報」の商品種別に「JPX400先物、マザーズ先物」を追加 ・「先物注文関数」「オプション注文関数」 S0注文廃止に伴う変更 <ul style="list-style-type: none"> - S0注文関数を削除（※S0注文関数を使用しようとする、関数が存在しないため、該当セルに「#VALUE!」と表示され、エラーとなります。） - 執行条件「S0指値」「S0指値最大」を削除（※左記執行条件を指定すると注文時にエラーとなります。） - S0注文に関する説明を削除 執行条件追加対応 <ul style="list-style-type: none"> - 執行条件「引指」を追加 ・「取引日の日替わり時刻」VI先物の取引日変更時間を変更
2016年7月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・「指標コード(指数情報取得用)」に「JPX日経400」「TOPIX100」の記載が漏れていたため追加 ・「指標コード」のシートを削除（「指標コード(指数情報取得用)」と内容が重複するため） ・「先物OP注文状態」から「S0待機中」を削除
2017年5月4日	<p>「現物注文関数(NEWORDER)」、「信用新規注文(MARGINORDER)」、「信用返済注文(REPAYMENTORDER)」、「注文訂正(REPLACEORDER)」</p> <ul style="list-style-type: none"> - 執行条件のパターンに「7:逆指値」を追加 - 単価の備考に逆指値の場合の記載を追記 - 発注条件（逆指値）、発注単価（逆指値）の2項目を追加 <p>「株式注文照会情報(ORDQUERY、ORDQUERY_M)」</p> <ul style="list-style-type: none"> - 注文状態のパターンに、「受付中」と「待機中」を追加 - 執行条件のパターンに、「逆指値」を追加 - 逆指値価格、逆指値条件の2項目を追加
2017年5月4日	<p>「為替日足情報(FXCANDLE、FXCANDLE_M)」において、第5引数が2つある誤記を修正</p> <p>本数：第5引数 → 第6引数</p>

2017年5月24日	<p>「先物注文訂正 (FREPLACEORDER)」において、下記の引数を修正 第2引数 (執行条件) →0: 最大指値</p> <p>「OP 注文訂正 (OPREPLACEORDER)」において、下記の引数を修正 第2引数 (執行条件) →0: 最大指値</p>
2017年6月11日	<p>「ランキング種別 (RANKING_M)」に「配当利回り (予想)」「一株純利益 (高 EPS)」「高 ROE」を追加 「配当利回り」は「配当利回り (実績)」へ変更 日経 225mini における期近 (0)、期先 (1) の定義をメジャー限月 (3月, 6月, 9月, 12月) へ変更</p>
2017年6月16日	<p>1) 地方市場対応に伴い、以下を修正</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「市場コード」シートに「名証」「福証」「札証」を追加 ・記載として東証限定としていた箇所の記載を修正 <ul style="list-style-type: none"> ・「日本株注文関数」シートの「市場」 ・「銘柄詳細情報」シートの「市場」 ・「日本株保有情報」シートの「市場」 <p>2) 記載を修正 (プログラム変更はありません)</p> <p>「日本株注文関数」の「現物注文」「信用新規注文」「信用返済注文」「注文取消」「注文訂正」 注文画面省略フラグのダブルコーテーションを「不要」⇒「必要」に修正</p> <p>「先物注文関数」の「先物注文訂正」 第2引数「執行条件」 - ダブルコーテーション「必要」⇒「不要」に修正 - 備考を変更 (※値のチェックは行わない ⇒ 先物注文の執行条件と同一の内容を記載)</p> <p>「オプション注文関数」の「オプション注文訂正」 第2引数「執行条件」 - ダブルコーテーション「必要」⇒「不要」に修正 - 備考を変更 (※値のチェックは行わない ⇒ OP注文の執行条件と同一の内容を記載)</p>
2017年6月30日	<p>下記事項について、記載を修正</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「部コード」シートの表示内容を修正 ・「部コード (ランキング表示用)」を追加 <p>「先物注文関数」シート、「オプション注文関数」シートの記載を修正 (記載内容のみの修正で動作に変更はありません)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ FNEWORDER 関数についてダブルコーテーションの要不要を修正 第8引数 単価 必要⇒不要

	<p>第 12 引数 注文画面表示 不要⇒必要</p> <p>第 17 引数 発注条件 (逆指値指定時) 必要⇒不要</p> <p>第 18 引数 発注単価 (逆指値指定時) 必要⇒不要</p> <p>・ OPNEWORDER 関数についてダブルコーテーション要不要を修正</p> <p>第 9 引数 単価 必要⇒不要</p> <p>第 13 引数 注文画面表示 不要⇒必要</p> <p>第 18 引数 発注条件 (逆指値指定時) 必要⇒不要</p> <p>第 19 引数 発注単価 (逆指値指定時) 必要⇒不要</p> <p>・ FORDERCANCEL, OORDERCANCEL 関数についてダブルコーテーションの要不要を修正</p> <p>第 5 引数 注文画面表示 不要⇒必要</p> <p>・ FREPLACEORDER, OPREPLACEORDER 関数についてダブルコーテーションの要不要を修正</p> <p>第 3 引数 単価 必要⇒不要</p> <p>第 10 引数 発注条件 (逆指値指定時) 必要⇒不要</p> <p>第 11 引数 発注単価 (逆指値指定時) 必要⇒不要</p>
2017 年 8 月 22 日	「先物 OP 注文照会情報」の執行条件から「逆指値」を削除
2017 年 10 月 3 日	<p>一般信用取引対応に伴い、以下の記載を修正</p> <p>・「日本株注文関数」シートの「信用新規注文」「信用返済注文」に「信用取引区分」の引数追加</p> <p>・「株式注文照会情報」シートに「信用取引区分」を追加</p> <p>・「日本株保有情報」シートに「信用取引区分」「返済期日」を追加</p>
2017 年 10 月 11 日	<p>推奨環境の変更</p> <p>・ハードウェア環境</p> <p>OS : Windows Vista SP1 以上 (32/64bit) を削除</p> <p>ブラウザ : Internet Explorer 7.0, 8.0, 9.0, 10.0 を削除</p> <p>Excel® : Office® 2007 (32bit) を削除</p>
2018 年 3 月 2 日	「日本株情報取得関数」の ORDQUERY、ORDQUERY_M の第 1 引数の説明に「5 : 保留中」を追加
2019 年 3 月 13 日	「現物注文 (NEWORDER)」、「信用新規注文 (MARGINORDER)」、「信用返済注文 (REPAYMENTORDER)」、「注文取消 (ORDERCANCEL)」、「注文訂正 (REPLACEORDER)」関数の文例を修正
2020 年 2 月 5 日	<p>・「日本株情報取得関数」に、「銘柄情報取得 (手動更新)」「規制銘柄取得 (手動更新)」を追加</p> <p>・「市場コード (フィルタリング用)」を追加 (規制銘柄取得関数では、市場コード省略時の挙動が他と異なるため)</p> <p>・「規制情報」を追加</p> <p>・「規制内容」を追加</p> <p>・「日本株注文関数」</p> <p>NEWORDER 第 18 引数 「注文番号表示先セル」を追加</p> <p>MARGINORDER 第 19 引数 「注文番号表示先セル」を追加</p>

	<p>REPAYMENTORDER 第 21 引数 「注文番号表示先セル」を追加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「日本株情報取得関数」 <p>POSITION, POSITION_M 式の記載に誤りがあったので修正</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「先物注文関数」 <p>FREPLACEORDER 式の記載に誤りがあったので修正</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「オプション注文関数」 <p>OPREPLACEORDER 式の記載に誤りがあったので修正</p>
2020 年 3 月 26 日	<ul style="list-style-type: none"> ・「日本株注文関数」に「現物注文（注文番号なし）」「信用新規注文（注文番号なし）」「信用返済注文（注文番号なし）」を追加
2020 年 8 月 24 日	<ul style="list-style-type: none"> ・「マーケット情報取得関数」シート <p>ランキング 引数に「部コード」を追加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ランキング用部コード」シート <p>新規追加</p>
2020 年 12 月 25 日	<p>シートの追加</p> <ul style="list-style-type: none"> - 「歩値情報 (CSV)」シートの追加 - 「日足情報 (CSV)」シートの追加 - 「株式注文照会情報 (CSV)」シートの追加 - 「日本株保有情報 (CSV)」シートの追加 - 「先物 OP 約定照会情報 (CSV)」シートの追加 - 「注文通知情報 (CSV)」シートの追加 <p>「歩値情報 (TICK、TICK_M)」</p> <ul style="list-style-type: none"> - 「CSV」項目を追加 <p>「日足情報 (CANDLE、CANDLE_M、FCANDLE、FCANDLE_M、OPCANDLE、OPCANDLE_M)」</p> <ul style="list-style-type: none"> - 「CSV」項目を追加 - 「約定時刻」項目の出力形式の記載を修正 (HH:MM → HH:MM:SS) <p>「株式注文照会情報 (ORDQUERY、ORDQUERY_M)」</p> <ul style="list-style-type: none"> - 「CSV」項目を追加 - 「手数料プラン」項目備考の記載を修正 (ノーマルプラン→ワンショット) <p>「日本株保有情報 (POSITION、POSITION_M)」</p> <ul style="list-style-type: none"> - 「CSV」項目を追加 - 「建売買区分」項目備考の記載を修正 (売建玉→売、買建玉→買) <p>「先物 OP 約定照会情報 (FOPEXEC、FOPEXEC_M)」</p> <ul style="list-style-type: none"> - 「CSV」項目を追加 - 「約定時刻」項目の出力形式の記載を修正 (HH:MM → HH:MM:SS) - 「建日」項目の出力形式を追記 (YYYY/MM/DD) - 「取引日」項目の出力形式を追記 (YYYY/MM/DD)

	<ul style="list-style-type: none">- 「SQ 日」項目の出力形式を追記 (YYYY/MM/DD)- 「権利処理種別」項目の備考を追記 「注文通知情報 (ORDERRESULT)」 <ul style="list-style-type: none">- 「CSV」項目を追加
--	--

1 はじめに

I 概要

岡三 RSS は、Excel のアドインで、Excel 上で次のような関数が利用できます。

分野	機能	機能詳細
日本株	情報取得	銘柄情報、板情報、歩値取得、4本値取得、注文照会、保有情報
日本株	注文	現物注文、信用注文、注文取消、注文訂正
先物・オプション	情報取得	銘柄情報、板情報、歩値取得、4本値取得、注文照会、保有情報、約定照会
先物・オプション	注文	先物注文、オプション注文、注文取消、注文訂正
マーケット	情報取得	指数情報、為替情報、ランキング、高値安値、4本値取得、市場統計、東証 33 業種情報、TOPIX17 業種情報

II 起動方法

- ① 「スタート」-「プログラム」-「岡三オンライン証券」-「岡三 RSS」で起動します。
- ② ログイン ID、パスワードを入力します。(自動ログインも可能です)
- ③ これで、Excel 上で関数を使うことができます。

III 推奨環境

■ハードウェア環境

CPU	Intel Core2 Duo 1.8GHz 以上
メモリ	1GB 以上
ハードディスク	100MB 以上の空き容量 (Microsoft .NET Framework 含まず)
解像度	1024x768 以上の解像度 シングルモニター ※DPI 設定は「96DPI」のみ。
グラフィックアクセラレータ	DirectX 9 対応のグラフィック 128MB 以上のビデオメモリ

■ハードウェア環境

OS	Windows8.1 (32/64bit)、Windows10 (32/64bit)
ブラウザ	Internet Explorer11.0
Excel®	Office 2010 (32bit)、Office 2013 (32bit/64bit)、Office 2016 (32bit/64bit)、Office 2019 (32bit/64bit) ※Office365 を除く
プラグイン等	Microsoft .NET Framework 4.5.2 以上 Adobe Reader 5.0 以上

■ネットワーク環境

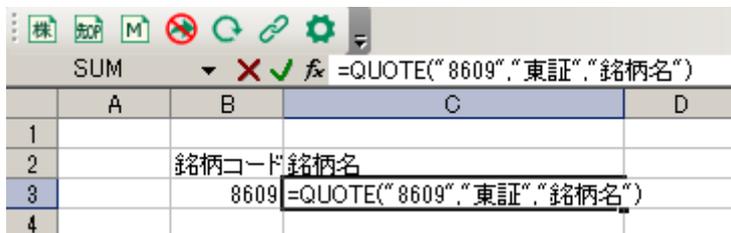
通信速度	ブロードバンド (高速回線) 推奨 ※ダイヤルアップ接続等の低速回線の場合、株価更新が遅延する等の問題が発生する可能性があります。
接続ポート	80 (http/tcp)、443 (https/tcp)

2 関数入力方法

1 直接入力

単一項目を表示させる関数

表示したいセルに関数を入力します。ここでは、QUOTE 関数を使い銘柄名を表示させます。



	A	B	C	D
1				
2		銘柄コード	銘柄名	
3		8609	=QUOTE('8609','東証','銘柄名')	
4				

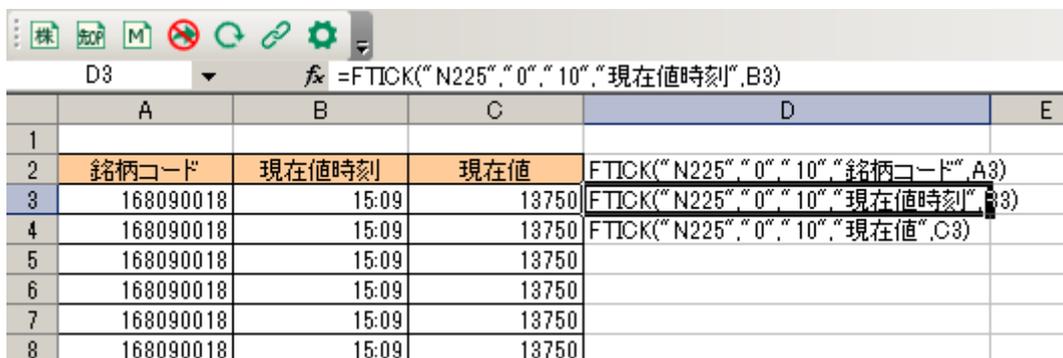
- ① フォーカスが外れると、銘柄名が表示されます。



	A	B	C	D
1				
2		銘柄コード	銘柄名	
3		8609	岡三	
4				
5				

- ② 指定したセルを基点に複数行表示させる関数

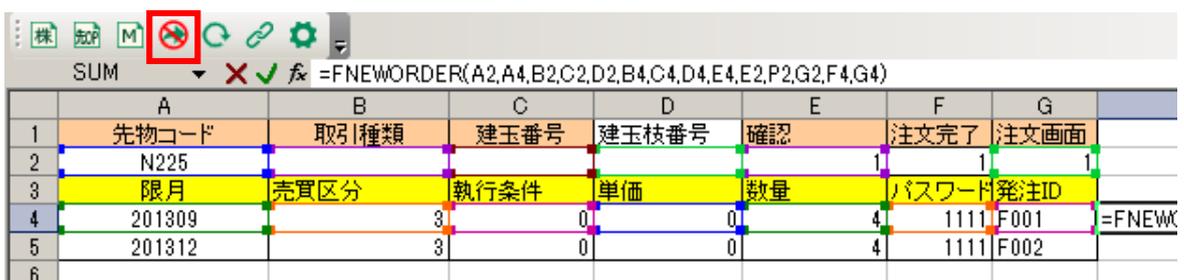
表示したいセルの横に関数を入力します。ここでは、FTICK 関数を使い、B3 から下に 10 行、現在時刻を表示させます。



	A	B	C	D	E
1					
2	銘柄コード	現在値時刻	現在値	FTICK('N225','0','10','銘柄コード',A3)	
3	168090018	15:09	13750	FTICK('N225','0','10','現在値時刻',B3)	
4	168090018	15:09	13750	FTICK('N225','0','10','現在値',C3)	
5	168090018	15:09	13750		
6	168090018	15:09	13750		
7	168090018	15:09	13750		
8	168090018	15:09	13750		

サーバに処理を投げる関数

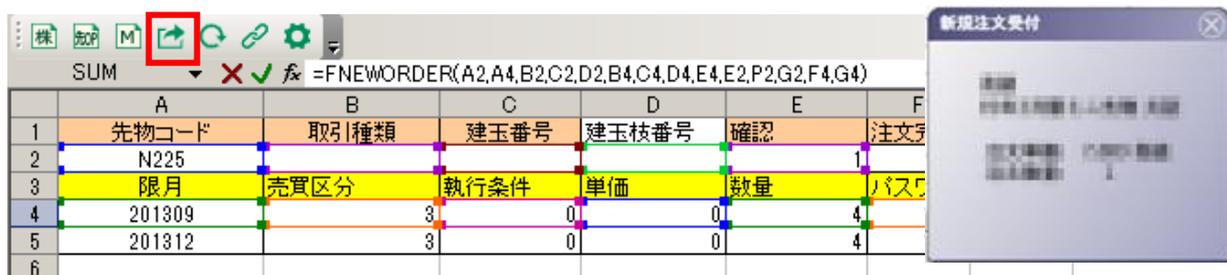
関数の参照先に、注文したい条件を入力します。ここでは、FNEWORDER 関数を使い、先物の注文を出します。



	A	B	C	D	E	F	G
1	先物コード	取引種類	建玉番号	建玉枝番号	確認	注文完了	注文画面
2	N225				1	1	1
3	限月	売買区分	執行条件	単価	数量	パスワード	発注ID
4	201309		3	0	0	4	1111 F001
5	201312		3	0	0	4	1111 F002
6							

2 関数入力方法 (つづき)

注文ボタンをクリックすると、ボタンの進入禁止マーク(赤)が消え発注が可能になります。



そして、注文が約定されるとポップが表示されます。

なお、すぐに岡三 RSS を活用したい場合は、サンプルの Excel(R)シートをご利用ください。

岡三 RSS 特設サイトの[サンプルシート(岡三 RSS 用シート)]

(https://www.okasan-online.co.jp/ont/use/sample/okasan_rss/)よりダウンロードできます。

2 関数入力方法 (つづき)

II 関数入力フォームを利用

関数入力フォームを利用して、情報取得関数を入力することができます。
入力したいセルを選び、コマンドバーの「関数入力ボタン」をクリックします。



関数入力画面が表示されます。

① 単一項目を表示させる関数

関数仕様に合わせた入力項目があるので、入力・選択し、登録ボタンをクリックすると、セルに関数が入力されます。入力値として、Excel 上のセルを指定することもできます。取得項目は一度に複数選択することができ、横方向にチェックした場合、Excel シートの横方向に複数の式が展開されます。



② 指定したセルを基点に複数行表示させる関数

複数行表示させる関数の場合は、表示開始セルを指定でき、このセルから下方に時間毎の値などが表示されます。複数行表示させる関数で、複数の取得項目を選んだ場合は、一律横方向に複数の式が展開されます。



2 関数入力方法 (つづき)

III マクロで呼び出し

関数をマクロで呼び出して、実行することもできます。ライブラリーファイルは、岡三 RSS になります。

ここでは、NEWORDER_CL 関数を呼び出し、日本株現物の注文を出します。

```
Public Sub 日本株注文()  
    Dim norder As String  
    norder = NEWORDER_CL ("8609", "", 3, 0, 0, 1000, "T", "", "0", 0, 0, "", "N001")  
    Call MsgBox(norder)  
End Sub
```

情報の取得がうまくいかない場合は、[Q&A]- [岡三 RSS]よりご確認ください。
(<https://www.okasan-online.co.jp/qa/list/123>)

3 関数仕様

I 日本株情報取得関数

QUOTE

日本株情報取得関数

<指定した銘柄の銘柄情報を表示します>

指定した市場の銘柄について、現在値、出来高、売買代金、気配値などのうち、指定の種類の情報
を定期更新で表示します。

文法／書式

QUOTE (☆,★,◎)

☆=銘柄コード

★=市場コード。東証、名証、福証、札証。

何も入れないと優先市場が選ばれる

◎=取得項目名。パラメーター一覧「銘柄詳細情報」参照

文例

QUOTE(7203,"東証","現在値") → 6200

説明

指定した市場での指定した銘柄の現在値を返します。

市場コードおよび取得項目名は、“東証”のように””で囲みます。

文例では、東証でのトヨタ自動車の現在値が 6,200 円のと看、その値を返します。

QUOTE 関数は定期更新され、現在値や出来高などの銘柄情報がほぼリアルタイムで取得できます。

推奨環境での取得数上限は、500 銘柄または 500 関数です。

3 関数仕様 (つづき)

QUOTE_M

日本株情報取得関数

手動更新

<指定した銘柄の銘柄情報を手動更新で表示します>

指定した市場の銘柄について、現在値、出来高、売買代金、気配値などのうち、指定の種類の情報を手動更新で表示します。

文法/書式

QUOTE_M (☆,★,◎)

☆=銘柄コード

★=市場コード。東証、名証、福証、札証。

何も入れないと優先市場が選ばれる

◎=取得項目名。パラメーター一覧「銘柄詳細情報」参照

文例

QUOTE_M(7203,"東証","現在値") → 6200

説明

指定した市場での指定した銘柄の現在値を返します。

市場コードおよび取得項目名は、“東証”のように””で囲みます。

文例では、東証でのトヨタ自動車の現在値が 6,200 円のと看、その値を返します。

QUOTE_M 関数は手動で更新します。取得数に上限がなく、指定した銘柄コードの銘柄情報が取得可能です。

※大量にデータ取得を行う場合、反映に時間がかかります。

3 関数仕様 (つづき)

BOARD

日本株情報取得関数

<指定した銘柄の板情報を表示します>

指定した市場の銘柄について、売気配数量、買気配数量などのうち、指定の種類情報を定期更新で表示します。

文法/書式

BOARD (☆,★,◎)

☆=銘柄コード

★=市場コード。東証、名証、福証、札証。

何も入れないと優先市場が選ばれる

◎=取得項目名。パラメーター一覧「板情報」参照

文例

BOARD(7203,"東証","気配値 3") → 6100

説明

指定した市場での指定した銘柄の気配値を返します。

市場コードおよび取得項目名は“東証”のように””で囲みます。

文例では、東証でのトヨタ自動車の気配値が 6100 のとき、その値を返します。BOARD 関数は定期更新され、売気配や買気配などの板情報がほぼリアルタイムで取得できません。

推奨環境での取得数上限は、50 銘柄です。

3 関数仕様 (つづき)

TICK

日本株情報取得関数

<指定した銘柄の歩値情報を表示します>

指定した市場の銘柄について、現在値、売気配値、買気配値などのうち、指定の種類の情報を自動更新で表示します。

文法／書式

TICK (☆,★,◎,○,●)

☆=銘柄コード

★=市場コード。東証、名証、福証、札証。

何も入れないと優先市場が選ばれる

◎=表示行数

○=取得項目名。パラメーター一覧「歩値情報」参照

●=表示先

文例

TICK(7203,"東証",300,"現在値",C1)

説明

指定した市場での指定した銘柄の歩みを、C1セルから縦に300件表示します。

市場コードおよび取得項目名は“東証”のように””で囲みます。

TICK関数は自動更新され、現在値や気配値などの歩値情報がほぼリアルタイムで取得できます。

推奨環境での取得数上限は、30銘柄です。

3 関数仕様 (つづき)

TICK_M

日本株情報取得関数

手動更新

<指定した銘柄の歩値情報を手動更新で表示します>

指定した市場の銘柄について、現在値、売気配値、買気配値などのうち、指定の種類の情報を手動更新で表示します。

文法/書式

TICK_M (☆,★,◎,○)

☆ = 銘柄コード

★ = 市場コード。東証、名証、福証、札証。

何も入れないと優先市場が選ばれる

◎ = 取得項目名。パラメーター一覧「歩値情報」参照

○ = 表示先

文例

TICK_M(7203,"東証","現在値",C1)

説明

指定した市場での指定した銘柄の歩みを、C1セルから縦に最大30件表示します。

市場コードおよび取得項目名は“東証”のように””で囲みます。

TICK_M関数は手動で更新します。

推奨環境での取得数上限は、30銘柄です。

3 関数仕様 (つづき)

CANDLE

日本株情報取得関数

<指定した銘柄の日足/分足情報を表示します>

指定した市場の銘柄について、日足/分足で始値、安値、高値、終値などのうち、指定の種類の情報を定期更新で表示します。

文法/書式

CANDLE (☆,★,◎,○,●,□,■,△)

☆=銘柄コード

★=市場コード。東証、名証、福証、札証。

何も入れないと優先市場が選ばれる

◎=足種別。1:1 分足、5:5 分足、15:15 分足、30:30 分足、60:時足、D:日足

○=期間。分足:1~5(日数)を指定、日足:1~36(月数)を指定、本数指定:0

●=取得項目名。パラメーター一覧「日足情報」参照

□=表示先

■=昇順降順。D:降順、A:昇順

△=本数。期間を指定する場合は0

文例

CANDLE(7203,"東証","D",3,"高値",C1,"D",0)

説明

指定した市場での指定した銘柄の日足の高値を、C1 セルから 3 ヶ月分縦に降順で表示します。

市場コード、取得項目名、昇順降順は“東証”のように“”で囲みます。

CANDLE 関数は定期更新され、始値や終値などの日足情報がほぼリアルタイムで取得できます。

推奨環境での取得数上限は、30 銘柄です。

3 関数仕様 (つづき)

CANDLE_M

日本株情報取得関数

手動更新

<指定した銘柄の分足情報を手動更新で表示します>

指定した市場の銘柄について、日足で始値、安値、高値、終値などのうち、指定の種類の情報を手動更新で表示します。

文法/書式

CANDLE_M (☆,★,◎,○,●,□,■,△)

☆=銘柄コード

★=市場コード。東証、名証、福証、札証。

何も入れないと優先市場が選ばれる

◎=足種別。1:1分足、5:5分足、15:15分足、30:30分足、
60:時足、D:日足

○=分足:1~5(日数)を指定、日足:1~36(月数)を指定、本数指定:0

●=取得項目名。パラメーター一覧「日足情報」参照

□=表示先

■=昇順降順。D:降順、A:昇順

■=本数。期間を指定する場合は0

文例

CANDLE_M(7203,"東証","D",3,"高値",C1,"D",0)

説明

指定した市場での指定した銘柄の日足の高値を、C1セルから3ヶ月分縦に降順で表示します。

市場コード、取得項目名、昇順降順は“東証”のように“”で囲みます。

CANDLE_M関数は手動で更新します。

推奨環境での取得数上限は、30銘柄です。

3 関数仕様 (つづき)

ORDQUERY

日本株情報取得関数

<株式の注文情報を表示します>

注文した株式について、銘柄名、執行条件、注文株数などのうち、指定の種類情報を定期更新で表示します。

文法/書式

ORDQUERY (☆,★,◎)

☆=注文状況。1:注文中、2:約定済完了、3:失効/取消/エラー、
4:全注文、5:保留中

★=取得項目名。パラメーター一覧「株式注文照会情報」参照

◎=表示先

文例

ORDQUERY(1,"銘柄名",C1)

説明

注文中の銘柄の銘柄名を、C1セルから縦に表示します。

取得項目名は"銘柄名"のように""で囲みます。

ORDQUERY 関数は定期更新され、銘柄名や注文株数などの注文情報がほぼリアルタイムで取得できます。

3 関数仕様 (つづき)

ORDQUERY_M

日本株情報取得関数

手動更新

<株式の注文情報を手動更新で表示します>

注文した株式について、銘柄名、執行条件、注文株数などのうち、指定の種類の情報を手動更新で表示します。

文法/書式

ORDQUERY_M (☆,★,◎)

☆=注文状況。1:注文中、2:約定済完了、3:失効/取消/エラー、
4:全注文、5:保留中

★=取得項目名。パラメーター一覧「株式注文照会情報」参照

◎=表示先

文例

ORDQUERY_M(1,"銘柄名",C1)

説明

注文中の銘柄の銘柄名を、C1セルから縦に表示します。

取得項目名は"銘柄名"のように""で囲みます。

ORDQUERY_M 関数は手動で更新します。

3 関数仕様 (つづき)

POSITION

日本株情報取得関数

<株式の保有情報を表示します>

保有している株式について、銘柄名、現在値、保有数量などのうち、指定の種類情報を定期更新で表示します。

文法/書式

POSITION (☆,★,◎,○)

☆=フィルタリング 1。空白:すべて、1:現物、2:信用

★=フィルタリング 2。

1:信用まとめて表示、0 または省略時信用建玉別表示

◎=取得項目名。パラメーター一覧「日本株保有情報」参照

○=表示先

文例

POSITION("1","0","銘柄名",C1)

説明

保有している株式の、銘柄名を建玉別に表示します。

取得項目名やトレード区分は、“銘柄名”のように””で囲みます。

POSITION 関数は定期更新され、銘柄名や数量などの保有情報がほぼリアルタイムで取得できます。

3 関数仕様 (つづき)

POSITION_M

日本株情報取得関数

手動更新

<株式の保有情報を手動更新で表示します>

保有している株式について、銘柄名、現在値、保有数量などのうち、指定の種類の情報を手動更新で表示します。

文法/書式

POSITION_M (☆,★,◎,○)

☆=フィルタリング 1。ブランク:すべて、1:現物、2:信用

★=フィルタリング 2。

1:信用まとめて表示、0 または省略時信用建玉別表示

◎=取得項目名。パラメーター一覧「日本株保有情報」参照

○=表示先

文例

POSITION_M("1","0","銘柄名",C1)

説明

保有している株式の、銘柄名を建玉別に表示します。

取得項目名やトレード区分は、“銘柄名”のように””で囲みます。

POSITION_M 関数は手動で更新します。

3 関数仕様 (つづき)

ORDERRESULT

日本株情報取得関数

<注文通知を表示します>

注文番号、注文種別、注文状態などを表示します。

文法／書式

ORDERRESULT (☆,★)

☆=取得項目名。パラメーター一覧「注文通知情報」参照。

★=表示先。

文例

ORDERRESULT("注文種別", C1)

説明

注文通知を表示します。

取得項目名は、""のように""で囲みます。

3 関数仕様 (つづき)

RESTRICTIONSLIST_M

日本株情報取得関数

<規制銘柄情報を表示します>

手動更新

信用規制種別、取得項目などを表示します。

文法／書式

RESTRICTIONSLIST_M (☆,★,◎,○,●)

☆ = 銘柄コード

★ = 市場コード。東証、名証、福証、札証。

何も入れないと優先市場が選ばれる

◎ = 信用規制種別

○ = 取得項目

● = 表示先

文例

RESTRICTIONSLIST_M(“”,“”,“信用新規売停止”,“銘柄コード”,A6)

説明

信用規制種別(信用新規売停止など)の規制銘柄コードを表示します。

銘柄コードを指定しないことで、「信用規制種別」に該当するすべての銘柄を表示します。
銘柄コード、市場コード、信用規制種別、取得項目は、「信用新規売停止」のように””で囲みます。

RESTRICTIONSLIST_M 関数は手動で更新します。

II 日本株注文関数

NEWORDER

日本株注文関数

<日本株現物の注文を出します>

指定した銘柄について、現物新規の注文を出します。

文法/書式

NEWORDER (☆,★,◎,○,●,□,■,△,▲,▽,▼,×,◇,◆,α,β,γ,δ)

☆=銘柄コード。

★=市場コード。東証、名証、福証、札証。

何も入れないと優先市場が選ばれる

◎=売買区分。1:売、3:買

○=執行条件。0:成行、1:指値、2:寄指、3:寄成、4:引指、5:引成、
6:不成、7:逆指値

●=単価。成行の場合は0を指定

□=数量

■=期間指定。T:当日のみ有効、W:今週のみ有効、O:指定日付まで有効

△=期間。YYYYMMDD、当日指定、今週指定の場合は省略可能

▲=預り区分。0:特定預り、1:一般預り、省略可能、省略時は特定口座開設
顧客は特定預り、未開設顧客は一般預り

▽=完了メッセージ。0:あり、1:なし

▼=注文画面。0:あり、1:なし

×=パスワード。日本株取引パスワード

◇=発注ID。二重発注を防ぐため任意に設定

◆=発注条件(逆指値) 0:成行、1:指値、4:引指、5:引成、6:不成

α=発注単価(逆指値) 執行条件が逆指値時に達成後指値価格を設定

β=注文確認。0:表示あり、1:表示無し

オプション引数にして、指定しない場合は、現行通りの動作

γ=注意画面。0:表示あり、1:注意画面を表示せず注文をキャンセル

オプション引数にして、指定しない場合は、注意画面を表示する

δ=注文番号表示先セル。

※注文番号表示については、注文が正式に受け付けられた場合は注文番号、
エラーとなった場合は、エラー内容を表示します。

オプション引数にして、指定しない場合は、現行通りの動作

※日本株における「確認画面省略機能」は、岡三 RSS 確認画面省略機能マ
ニュアルを参照

("8609","東証",3,1,"500",1000,"O","20200214",0,1,"","12345","N001","","","1","1")

東証で岡三株の新規買いを、指値 500 円で 1000 株注文します。注文は 2020/2/14 ま
で有効で、預かり区分は特定預かりです。注文画面、完了メッセージはなく、パスワード
は"12345"、発注 ID は"N001"。二重発注を防ぐため、一度注文を出した発注 ID では、
Excel を閉じるまで発注ができません。

3 関数仕様 (つづき)

MARGINORDER

日本株注文関数

<日本株信用新規の注文を出します>

指定した銘柄について、信用新規の注文を出します。

文法／書式

MARGINORDER (☆,★,◎,○,●,□,■,△,▲,▽,▼,×,◇,◆,α,β,γ,δ,ε)

☆＝銘柄コード。

★＝市場コード。東証、名証、福証、札証。

何も入れないと優先市場が選ばれる

◎＝売買区分。1:売、3:買

○＝執行条件。0:成行、1:指値、2:寄指、3:寄成、4:引指、5:引成、6:不成、7:逆指値

●＝単価。成行の場合は0を指定

□＝数量

■＝期間指定。T:当日のみ有効、W:今週のみ有効、O:指定日付まで有効

△＝期間。YYYYMMDD、当日指定、今週指定の場合は省略可能

▲＝預り区分。0:特定預り、1:一般預り、省略可能、省略時は特定口座開設顧客は特定預り、未開
設顧客は一般預り

▽＝完了メッセージ。0:あり、1:なし

▼＝注文画面。0:あり、1:なし

×＝パスワード。日本株取引パスワード

◇＝発注 ID。二重発注を防ぐため任意に設定

◆＝発注条件(逆指値) 0:成行、1:指値、4:引指、5:引成、6:不成

α＝発注単価(逆指値) 執行条件が逆指値時に達成後指値価格を設定

β＝注文確認。0:表示あり、1:表示無し

オプション引数にして、指定しない場合は、現行通りの動作

γ＝注意画面。0:表示あり、1:注意画面を表示せず注文をキャンセル

オプション引数にして、指定しない場合は、注意画面を表示する

δ＝0:制度(6ヶ月)、1:一般(無期限)、省略可能、省略時は制度(6ヶ月)

ε＝注文番号表示先セル。

※注文番号表示については、注文が正式に受け付けられた場合は注文番号、エラーとなった場合
は、エラー内容を表示します。

オプション引数にして、指定しない場合は、現行通りの動作

※日本株における「確認画面省略機能」は、岡三 RSS 確認画面省略機能マニュアルを参照

文例

MARGINORDER

("8609","東証",3,1,"800",1000,"T","","",1,1,"","12345","M001","","","1","1",1)

説明

東証で岡三株の一般信用新規買いを、指値 800 円で 1000 株注文します。

注文は当日のみ有効で、預かり区分は一般預かりです。

注文画面、完了メッセージはなく、パスワードは"12345"、発注 ID は"M001"。

二重発注を防ぐため、一度注文を出した発注 ID では、Excel を閉じるまで発注ができません。

3 関数仕様 (つづき)

REPAYMENTORDER

日本株注文関数

<日本株信用返済の注文を出します>

指定した銘柄について、信用返済の注文を出します。

文法/書式

REPAYMENTORDER (☆,★,◎,○,●,□,■,△,▲,▽,▼,×,◇,◆, α, β, γ, δ, ε, ζ, η)

☆=銘柄コード。

★=市場コード。東証、名証、福証、札証。

何も入れないと優先市場が選ばれる

◎=売買区分。1:売、3:買

○=執行条件。0:成行、1:指値、2:寄指、3:寄成、4:引指、5:引成、6:不成、7:逆指値

●=単価。成行の場合は0を指定

□=数量

■=期間指定。T:当日のみ有効、W:今週のみ有効、O:指定日付まで有効

△=期間。YYYYMMDD、当日指定、今週指定の場合は省略可能

▲=預り区分。0:特定預り、1:一般預り、省略可能、省略時は特定口座開設顧客は特定預り、未開設顧客は一般預り

▽=建単価。決済建玉の建単価を指定する

▼=建年月日。決済建玉の建日を指定する。YYYYMMDD

×=完了メッセージ。0:あり、1:なし

◇=注文画面。0:あり、1:なし

◆=パスワード。日本株取引パスワード

α=発注 ID。二重発注を防ぐため任意に設定

β=発注条件(逆指値)。0:成行、1:指値、4:引指、5:引成、6:不成

γ=発注単価(逆指値) 執行条件が逆指値時に達成後指値価格を設定

δ=注文確認。0:表示あり、1:表示無し

オプション引数にして、指定しない場合は、現行通りの動作

ε=注意画面。0:表示あり、1:注意画面を表示せず注文をキャンセル

オプション引数にして、指定しない場合は、注意画面を表示する

ζ=0:制度(6ヶ月)、1:一般(無期限)、省略可能、省略時は制度(6ヶ月)

η=注文番号表示先セル。

※注文番号表示については、注文が正式に受け付けられた場合は注文番号、エラーとなった場合は、エラー内容を表示します。

オプション引数にして、指定しない場合は、現行通りの動作

※日本株における「確認画面省略機能」は、岡三 RSS 確認画面省略機能マニュアルを参照

文例

REPAYMENTORDER("8609","東証

","3,1,"800",1000,"0","20170811",1,770,20170508,1,"","12345","R001","","","1","1",1)

東証で岡三株の買返済(一般信用)を、指値 800 円で 1000 株注文します。注文は 2017/8/11 まで有効で、預かり区分は一般預かりで、建単価は 770 円、建日は 2017/5/8 です。

説明

注文画面、完了メッセージはなく、パスワードは"12345"、発注 ID は"R001"。二重発注を防ぐため、一度注文を出した発注 ID では、Excel を閉じるまで発注ができません。

3 関数仕様 (つづき)

ORDERCANCEL

日本株注文関数

<日本株の注文をキャンセルします>

指定した注文番号について、注文をキャンセルします。

文法/書式

ORDERCANCEL (☆,★,◎,○,●, □)

☆=注文番号

★=完了メッセージ。0:あり、1:なし

◎=注文画面。0:あり、1:なし

○=パスワード。日本株取引パスワード

●=取消 ID。二重取消を防ぐため任意に設定

□=注文確認。0:表示あり、1:表示無し

オプション引数にして、指定しない場合は、現行通りの動作

※日本株における「確認画面省略機能」は、岡三 RSS 確認画面省略機能マニュアルを参照

文例

ORDERCANCEL("123456789",1,"","12345","C001","1")

説明

注文番号="123456789"の注文を取り消します。

注文画面、完了メッセージは無く、パスワードは"12345"。

二重取消を防ぐため、一度取消した取消 ID では、Excel を閉じるまで取消ができません。

REPLACEORDER

日本株注文関数

<日本株の注文を訂正します>

指定した注文番号について、注文を訂正します。

文法／書式

REPLACEORDER (☆,★,◎,○,●,□,■,△,▲,▽,▼)

☆=注文番号

★=執行条件。0:成行、1:指値、2:寄指、3:寄成、4:引指、5:引成、6:不成、7:逆指値 変更しない場合は省略可能

◎=単価。変更しない場合は省略可能

○=数量。変更しない場合は省略可能

●=完了メッセージ。0:あり、1:なし

□=注文画面。0:あり、1:なし

■=パスワード。日本株取引パスワード

△=訂正 ID。二重訂正を防ぐため任意に設定

▲=発注条件(逆指値)。0:成行、1:指値、4:引指、5:引成、6:不成 変更しない場合は省略可能

▽=発注単価(逆指値)。執行条件が逆指値時に達成後指値価格を設定 変更しない場合は省略可能

▼=注文確認。0:表示あり、1:表示無し

オプション引数にして、指定しない場合は、現行通りの動作

※日本株における「確認画面省略機能」は、岡三 RSS 確認画面省略機能マニュアルを参照

文例

REPLACEORDER("123456789",1,"500","1000",1,"","12345","C001","","","1")

説明

注文番号="123456789"の注文を訂正し、指値 500 円で 1000 株にします。

注文画面、完了メッセージは無く、パスワードは"12345"、訂正 ID は"C001"。

二重訂正を防ぐため、一度訂正した訂正 ID では、Excel を閉じるまで訂正ができません。

3 関数仕様 (つづき)

NEWORDER_CL

日本株注文関数

＜日本株現物の注文を出します＞※「注文番号表示先セル」を利用しない発注関数です。
指定した銘柄について、現物新規の注文を出します。

文法／書式

NEWORDER (☆,★,◎,○,●,□,■,△,▲,▽,▼,×,◇,◆,α,β,γ)

☆＝銘柄コード。

★＝市場コード。東証、名証、福証、札証。

何も入れないと優先市場が選ばれる

◎＝売買区分。1:売、3:買

○＝執行条件。0:成行、1:指値、2:寄指、3:寄成、4:引指、5:引成、
6:不成、7:逆指値

●＝単価。成行の場合は0を指定

□＝数量

■＝期間指定。T:当日のみ有効、W:今週のみ有効、O:指定日付まで有効

△＝期間。YYYYMMDD、当日指定、今週指定の場合は省略可能

▲＝預り区分。0:特定預り、1:一般預り、省略可能、省略時は特定口座開設顧客は特定預り、未開設顧客は一般預り

▽＝完了メッセージ。0:あり、1:なし

▼＝注文画面。0:あり、1:なし

×＝パスワード。日本株取引パスワード

◇＝発注ID。二重発注を防ぐため任意に設定

◆＝発注条件(逆指値) 0:成行、1:指値、4:引指、5:引成、6:不成

α＝発注単価(逆指値) 執行条件が逆指値時に達成後指値価格を設定

β＝注文確認。0:表示あり、1:表示無し

オプション引数にして、指定しない場合は、現行通りの動作

γ＝注意画面。0:表示あり、1:注意画面を表示せず注文をキャンセル

オプション引数にして、指定しない場合は、注意画面を表示する

文例

NEWORDER_CL

("8609","東証",3,1,"500",1000,"O","20170811",0,1,"","12345","N001","","","1","1")

説明

東証で岡三株の新規買いを、指値 500 円で 1000 株注文します。注文は 2017/8/11 まで有効で、預かり区分は特定預かりです。注文画面、完了メッセージはなく、パスワードは"12345"、発注IDは"N001"。二重発注を防ぐため、一度注文を出した発注IDでは、Excel を閉じるまで発注ができません。

3 関数仕様 (つづき)

MARGINORDER_CL

日本株注文関数

<日本株信用新規の注文を出します>※「注文番号表示先セル」を利用しない発注関数です。
指定した銘柄について、信用新規の注文を出します。

文法/書式

MARGINORDER (☆,★,◎,○,●,□,■,△,▲,▽,▼,×,◇,◆,α,β,γ,δ)

☆=銘柄コード。

★=市場コード。東証、名証、福証、札証。

何も入れないと優先市場が選ばれる

◎=売買区分。1:売、3:買

○=執行条件。0:成行、1:指値、2:寄指、3:寄成、4:引指、5:引成、6:不成、
7:逆指値

●=単価。成行の場合は0を指定

□=数量

■=期間指定。T:当日のみ有効、W:今週のみ有効、O:指定日付まで有効

△=期間。YYYYMMDD、当日指定、今週指定の場合は省略可能

▲=預り区分。0:特定預り、1:一般預り、省略可能、省略時は特定口座開設顧客
は特定預り、未開設顧客は一般預り

▽=完了メッセージ。0:あり、1:なし

▼=注文画面。0:あり、1:なし

×=パスワード。日本株取引パスワード

◇=発注ID。二重発注を防ぐため任意に設定

◆=発注条件(逆指値) 0:成行、1:指値、4:引指、5:引成、6:不成

α=発注単価(逆指値) 執行条件が逆指値時に達成後指値価格を設定

β=注文確認。0:表示あり、1:表示無し

オプション引数にして、指定しない場合は、現行通りの動作

γ=注意画面。0:表示あり、1:注意画面を表示せず注文をキャンセル

オプション引数にして、指定しない場合は、注意画面を表示する

δ=0:制度(6ヶ月)、1:一般(無期限)、省略可能、省略時は制度(6ヶ月)

※日本株における「確認画面省略機能」は、岡三RSS 確認画面省略機能マニュアルを参照

文例

MARGINORDER_CL

("8609","東証",3,1,"800",1000,"T","","",1,1,"","12345","M001","","","1","1",1)

東証で岡三株の一般信用新規買いを、指値 800 円で 1000 株注文します。

説明

注文は当日のみ有効で、預かり区分は一般預かりです。

注文画面、完了メッセージはなく、パスワードは"12345"、発注IDは"M001"。

二重発注を防ぐため、一度注文を出した発注IDでは、Excelを閉じるまで発注ができません。

3 関数仕様 (つづき)

REPAYMENTORDER_CL

日本株注文関数

<日本株信用返済の注文を出します>※「注文番号表示先セル」を利用しない発注関数です。
指定した銘柄について、信用返済の注文を出します。

文法/書式

REPAYMENTORDER (☆,★,◎,○,●,□,■,△,▲,▽,▼,×,◇, ◆, α, β, γ, δ, ε, ζ)

☆=銘柄コード。

★=市場コード。東証、名証、福証、札証。

何も入れないと優先市場が選ばれる

◎=売買区分。1:売、3:買

○=執行条件。0:成行、1:指値、2:寄指、3:寄成、4:引指、5:引成、6:不成、7:逆指値

●=単価。成行の場合は0を指定

□=数量

■=期間指定。T:当日のみ有効、W:今週のみ有効、O:指定日付まで有効

△=期間。YYYYMMDD、当日指定、今週指定の場合は省略可能

▲=預り区分。0:特定預り、1:一般預り、省略可能、省略時は特定口座開設顧客は特定預り、未開設顧客は一般預り

▽=建単価。決済建玉の建単価を指定する

▼=建年月日。決済建玉の建日を指定する。YYYYMMDD

×=完了メッセージ。0:あり、1:なし

◇=注文画面。0:あり、1:なし

◆=パスワード。日本株取引パスワード

α=発注 ID。二重発注を防ぐため任意に設定

β=発注条件(逆指値)。0:成行、1:指値、4:引指、5:引成、6:不成

γ=発注単価(逆指値) 執行条件が逆指値時に達成後指値価格を設定

δ=注文確認。0:表示あり、1:表示無し

オプション引数にして、指定しない場合は、現行通りの動作

ε=注意画面。0:表示あり、1:注意画面を表示せず注文をキャンセル

オプション引数にして、指定しない場合は、注意画面を表示する

ζ=0:制度(6ヶ月)、1:一般(無期限)、省略可能、省略時は制度(6ヶ月)

※日本株における「確認画面省略機能」は、岡三 RSS 確認画面省略機能マニュアルを参照

文例

("8609","",3,1,"800",1000,"0","20170811",1,770,20170508,1,"",12345,"R001","",1,"1",1)

東証で岡三株の買返済(一般信用)を、指値 800 円で 1000 株注文します。注文は 2017/8/11 まで有効で、預かり区分は一般預かりで、建単価は 770 円、建日は 2017/5/8 です。

説明

注文画面、完了メッセージはなく、パスワードは"12345"、発注 ID は"R001"。二重発注を防ぐため、一度注文を出した発注 ID では、Excel を閉じるまで発注ができません。

III 先物・オプション情報取得関数

FQUOTE

先物オプション取得関数

<指定した限月の先物銘柄の板情報を表示します>

指定した銘柄および限月について、現在値、出来高、売買代金、気配値などのうち、指定の種類
の情報を定期更新で表示します。

文法／書式

FQUOTE (☆,★,◎)

- ☆=先物コード。**N225:N225** 先物、**N225mini:N225** ミニ、
TOPIX:TPX 先物、**TOPIXmini:ミニ TPX**、**JPX400:JPX400**
先物、**MOTHERS:マザーズ**先物、**DOW:ダウ**先物、**VI:VI** 先物
Core30:Core30、**REIT:REIT** 先物、**JGB:ミニ JGB**
- ★=限月(または限月コード)。限月は **YYYYMM** 形式で指定。**0**:期
近、**1**:期先
- ◎=取得項目名。パラメーター一覧「先物情報」参照

文例

FQUOTE("N225mini",0,"現在値") → 13550

説明

期近の日経 225mini の現在値を返します。

先物コードおよび取得項目名は"N225mini"のように""で囲みます。

文例では、期近の日経 225mini の現在値が 13,550 円のと看、その値を返します。

FQUOTE 関数は定期で更新され、現在値や出来高などの先物情報がほぼリアルタイム
で取得できます。

3 関数仕様 (つづき)

OPQUOTE

先物オプション取得関数

<指定した限月の日経225オプションの銘柄情報を表示します>

指定した限月のコールまたはプットの権利執行価格について、現在値、出来高、売買代金、気配値などのうち、指定の種類の情報を定期更新で表示します。

文法/書式

OPQUOTE (☆,★,◎,○,●)

☆=限月(または限月コード)。限月は YYYYMM 形式で指定。

0:期近、1:期先

★=コールプット区分。C:コール、P:プット

◎=権利執行価格

○=取得項目名。パラメーター一覧「オプション情報」参照

●=先物コード(OP)。N225op:日経 225 オプション、
TOPIXop:TOPIX オプション

文例

OPQUOTE(0,"P",14000,"現在値","N225op") → 1000

説明

期近の日経 225 オプションのプットの権利執行価格 14,000 円の現在値を返します。

コールプット区分および取得項目名は"P"のように""で囲みます。

文例では、期近の日経オプションのプットの権利執行価格 14,000 円の現在値が 1,000 円のと看、その値を返します。

OPQUOTE 関数は定期更新され、現在値や出来高などのオプション情報がほぼリアルタイムで取得できます。

3 関数仕様 (つづき)

FBOARD

先物オプション取得関数

<指定した限月の先物の板情報を表示します>

指定した銘柄および限月について、売気配数量、買気配数量などのうち、指定の種類の情報を定期更新で表示します。

文法/書式

FBOARD (☆,★,◎)

☆=先物コード。**N225:N225** 先物、**N225mini:N225** ミニ、**TOPIX:TPX** 先物、**TOPIXmini:ミニ TPX**、**JPX400:JPX400** 先物、**MOTHERS**:マザーズ先物、**DOW**:ダウ先物、**VI:VI** 先物
Core30:Core30、**REIT:REIT** 先物、**JGB:ミニ JGB**

★=限月(または限月コード)。限月は **YYYYMM** 形式で指定。

0:期近、**1**:期先

◎=取得項目名。パラメーター一覧「板情報」参照

文例

FBOARD("N225",0,"成行売気配数量") → 123

説明

期近の日経 225 の成行売気配数量を返します。

先物コードおよび取得項目名は"N225"のように""で囲みます。

文例では、期近の日経 225 の成行売気配数量が 123 のとき、その値を返します。

FBOARD 関数は定期更新され、売気配や買気配などの板情報がほぼリアルタイムで取得できます。

3 関数仕様 (つづき)

Let's TRY 1

実際に関数を利用して Excel 上で板画面を作成してみよう！

岡三 RSS では、FBOARD 関数にパラメータを設定することで日経 225 情報が簡単に取得できます。

FBOARD 関数と板情報パラメータを利用して、日経 225 先物 2013 年 9 月限の板情報を作成してください。

※ ここではセル上に入力された関数が判別できるよう便宜的に文字列で表示しています。

	A	B	C	D
1	コード	N225	限月	201309
2	出来高	売気配	価格	買気配
3		=FBOARD(B1,D1,"成行売気配数量")	成行	=FBOARD(B1,D1,"成行買気配数量")
4	=FBOARD(B1,D1,"出来高-2")	=FBOARD(B1,D1,"売気配数量-2")	=FBOARD(B1,D1,"気配値-2")	=FBOARD(B1,D1,"買気配数量-2")
5	=FBOARD(B1,D1,"出来高-1")	=FBOARD(B1,D1,"売気配数量-1")	=FBOARD(B1,D1,"気配値-1")	=FBOARD(B1,D1,"買気配数量-1")
6	=FBOARD(B1,D1,"出来高 0")	=FBOARD(B1,D1,"売気配数量 0")	=FBOARD(B1,D1,"気配値 0")	=FBOARD(B1,D1,"買気配数量 0")
7	=FBOARD(B1,D1,"出来高 1")	=FBOARD(B1,D1,"売気配数量 1")	=FBOARD(B1,D1,"気配値 1")	=FBOARD(B1,D1,"買気配数量 1")
8	=FBOARD(B1,D1,"出来高 2")	=FBOARD(B1,D1,"売気配数量 2")	=FBOARD(B1,D1,"気配値 2")	=FBOARD(B1,D1,"買気配数量 2")
9	=FBOARD(B1,D1,"出来高 3")	=FBOARD(B1,D1,"売気配数量 3")	=FBOARD(B1,D1,"気配値 3")	=FBOARD(B1,D1,"買気配数量 3")
10	=FBOARD(B1,D1,"出来高 4")	=FBOARD(B1,D1,"売気配数量 4")	=FBOARD(B1,D1,"気配値 4")	=FBOARD(B1,D1,"買気配数量 4")
11	=FBOARD(B1,D1,"出来高 5")	=FBOARD(B1,D1,"売気配数量 5")	=FBOARD(B1,D1,"気配値 5")	=FBOARD(B1,D1,"買気配数量 5")
12	=FBOARD(B1,D1,"出来高 6")	=FBOARD(B1,D1,"売気配数量 6")	=FBOARD(B1,D1,"気配値 6")	=FBOARD(B1,D1,"買気配数量 6")
13	=FBOARD(B1,D1,"出来高 7")	=FBOARD(B1,D1,"売気配数量 7")	=FBOARD(B1,D1,"気配値 7")	=FBOARD(B1,D1,"買気配数量 7")
14	=FBOARD(B1,D1,"出来高 8")	=FBOARD(B1,D1,"売気配数量 8")	=FBOARD(B1,D1,"気配値 8")	=FBOARD(B1,D1,"買気配数量 8")
15	=FBOARD(B1,D1,"出来高 9")	=FBOARD(B1,D1,"売気配数量 9")	=FBOARD(B1,D1,"気配値 9")	=FBOARD(B1,D1,"買気配数量 9")
16	=FBOARD(B1,D1,"出来高 10")	=FBOARD(B1,D1,"売気配数量 10")	=FBOARD(B1,D1,"気配値 10")	=FBOARD(B1,D1,"買気配数量 10")

3 関数仕様 (つづき)

17	=FBOARD(B1,D1,"出来高 11")	=FBOARD(B1,D1,"売気配数量 11")	=FBOARD(B1,D1,"気配値 11")	=FBOARD(B1,D1,"買気配数量 11")
18	=FBOARD(B1,D1,"出来高 12")	=FBOARD(B1,D1,"売気配数量 12")	=FBOARD(B1,D1,"気配値 12")	=FBOARD(B1,D1,"買気配数量 12")
19	=FBOARD(B1,D1,"出来高 13")	=FBOARD(B1,D1,"売気配数量 13")	=FBOARD(B1,D1,"気配値 13")	=FBOARD(B1,D1,"買気配数量 13")

実際の画面では A 図のように表示されます。セル上の価格はほぼリアルタイムで更新され、オリジナル投資情報ツールが完成です。また、関数セルの書式設定を行うことで、簡単に Excel 上でトレーディングツールの板画面(B 図)のようにデザインすることもできます。

(A 図)

(B 図)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	コード	N225	限月	201309		コード	N225	限月	201309
2	出来高	売気配	価格	買気配		出来高	売気配	価格	買気配
3			成行					成行	
4	468	196	13,710			468	196	13,710	
5	548	229	13,700			548	229	13,700	
6	1,422	274	13,690			1,422	274	13,690	
7	2,699	223	13,680			2,699	223	13,680	
8	2,646	194	13,670			2,646	194	13,670	
9	3,442	194	13,660			3,442	194	13,660	
10	5,002	247	13,650			5,002	247	13,650	
11	4,480	150	13,640			4,480	150	13,640	
12	5,185		13,630	13		5,185		13,630	13
13	2,874		13,620	119		2,874		13,620	119
14	2,811		13,610	225		2,811		13,610	225
15	3,522		13,600	188		3,522		13,600	188
16	1,987		13,590	187		1,987		13,590	187
17	1,797		13,580	329		1,797		13,580	329
18	1,466		13,570	300		1,466		13,570	300
19	1,397		13,560	237		1,397		13,560	237

※ 「ツール」→「オプション」でゼロ値のチェックをはずしています。

3 関数仕様 (つづき)

OPBOARD

先物オプション取得関数

<指定した限月の日経225オプションの板情報を表示します>

指定した限月のコールまたはプットの権利執行価格について、売気配数量、買気配数量などのうち、指定の種類情報を定期更新で表示します。

文法/書式

OPBOARD (☆,★,◎,○,●)

★=限月(または限月コード)。限月は YYYYMM 形式で指定。

0:期近、1:期先

☆=コールプット区分。C:コール、P:プット

◎=権利執行価格

○=取得項目名。パラメーター一覧「板情報」参照

●=先物コード(OP)。N225op:日経 225 オプション、
TOPIXop:TOPIX オプション

文例

OPBOARD(0,"P",14000,"成行売気配数量") → 600

説明

期近の日経 225 オプションのプットの権利執行価格 14,000 円の成行売気配数量を返します。

コールプット区分および取得項目名は"P"のように""で囲みます。

文例では、期近の日経オプションのプットの権利執行価格 14,000 円の成行売気配数量が 600 のとき、その値を返します。

OPBOARD 関数は定期更新され、売気配や買気配などの板情報がほぼリアルタイムで取得できます。

3 関数仕様 (つづき)

FTICK

先物オプション取得関数

<指定した限月の先物の歩値情報を表示します>

指定した銘柄および限月について、現在値、売気配値、買気配値などのうち、指定の種類の情報を自動更新で表示します。

文法／書式

FTICK (☆,★,◎,○,●)

☆ = 先物コード。N225 : N225 先物、N225mini : N225 ミニ、TOPIX :

TPX 先物、TOPIXmini : ミニ TPX、JPX400 : JPX400 先物、MOTHERS : マザーズ先物、DOW : ダウ先物、VI : VI 先物
Core30 : Core30、REIT : REIT 先物、JGB : ミニ JGB

★ = 限月(または限月コード)。限月は YYYYMM 形式で指定。

0 : 期近、1 : 期先

◎ = 表示行数

○ = 取得項目名。パラメーター一覧「先物歩値情報」参照

● = 表示先

文例

FTICK("N225",0,300,"現在値",C1)

説明

期近の日経 225 の現在値の歩みを、C1 セルから縦に 300 件表示します。

先物コードおよび取得項目名は"N225"のように""で囲みます。

FTICK 関数は自動更新され、現在値や気配値などの歩値情報がほぼリアルタイムで取得できます。

3 関数仕様 (つづき)

FTICK_M

先物オプション取得関数

手動更新

<指定した限月の先物の歩値情報を手動更新で表示します>

指定した銘柄および限月について、現在値、売気配値、買気配値などのうち、指定の種類の情報を手動更新で表示します。

文法/書式

FTICK_M (☆,★,◎,○)

☆=先物コード。**N225:N225** 先物、**N225mini:N225** ミニ、**TOPIX:TPX** 先物、**TOPIXmini:ミニ TPX**、**JPX400:JPX400** 先物、**MOTHERS**:マザーズ先物、**DOW**:ダウ先物、**VI:VI** 先物
Core30:Core30、**REIT:REIT** 先物、**JGB:ミニ JGB**

★=限月(または限月コード)。限月は **YYYYMM** 形式で指定。

0:期近、**1**:期先

◎=取得項目名。パラメーター一覧「先物歩値情報」参照

○=表示先

文例

FTICK_M("N225",0,"現在値",C1)

説明

期近の日経 225 の現在値の歩みを、C1 セルから縦に最大 30 件表示します。

先物コードおよび取得項目名は"N225"のように""で囲みます。

FTICK_M 関数は手動で更新します。

3 関数仕様 (つづき)

OPTICK

先物オプション取得関数

<指定した限月の日経225オプションの歩値情報を表示します>

指定した限月のコールまたはプットの権利執行価格について、現在値、売気配値、買気配値などのうち、指定の種類の情報自動更新で表示します。

文法/書式

OPTICK (☆,★,◎,○,●,□,■)

★=限月(または限月コード)。限月は **YYYYMM** 形式で指定。**0**:期近、**1**:期先

☆=コールプット区分。**C**:コール、**P**:プット

◎=権利執行価格

○=表示行数

●=取得項目名。パラメーター一覧「オプション歩値情報」参照

□=表示先

■=先物コード(**OP**)。**N225op**:日経 225 オプション、**TOPIXop**:TOPIX オプション

文例

OPTICK(0,"P",14000,300,"現在値",C1,"N225op")

説明

期近の日経 225 オプションのプットの権利執行価格 14,000 円の現在値の歩みを、C1 セルから縦に 300 件表示します。

コールプット区分および取得項目名は"P"のように""で囲みます。

OPTICK 関数は自動更新され、現在値や気配値などの歩値情報がほぼリアルタイムで取得できます。

3 関数仕様 (つづき)

OPTICK_M

先物オプション取得関数

手動更新

<指定した限月のオプションの歩値情報を手動更新で表示します>

指定した限月のコールまたはプットの権利執行価格について、現在値、売気配値、買気配値などのうち、指定の種類の情報を手動更新で表示します。

文法/書式

OPTICK_M (☆,★,◎,○,●,□)

★=限月(または限月コード)。限月は YYYYMM 形式で指定。

0:期近、1:期先

☆=コールプット区分。C:コール、P:プット

◎=権利執行価格

○=取得項目名。パラメーター一覧「オプション歩値情報」参照

●=表示先

□=先物コード(OP)。N225op:日経 225 オプション、
TOPIXop:TOPIX オプション

文例

OPTICK_M(0,"P",14000,"現在値",C1,"N225op")

説明

期近の日経 225 オプションのプットの権利執行価格 14,000 円の現在値の歩みを、C1 セルから縦に最大 30 件表示します。

コールプット区分および取得項目名は"P"のように""で囲みます。

OPTICK_M 関数は手動で更新します。

FCANDLE

先物オプション取得関数

<指定した限月の先物の日足/分足情報を表示します>

指定した銘柄および限月について、日足/分足で始値、安値、高値、終値などのうち、指定の種類
の情報を定期更新で表示します。

文法/書式

FCANDLE (☆,★,◎,○,●,□,■,△)

☆ = 先物コード。N225:N225 先物、N225mini:N225 ミニ、
TOPIX:TPX 先物、TOPIXmini:ミニ TPX、JPX400:
JPX400 先物、MOTHERS:マザーズ先物、DOW:ダウ先物、
VI:VI 先物 Core30:Core30、REIT:REIT 先物、JGB:ミニ
JGB

★ = 限月(または限月コード)。限月は YYYYMM 形式で指定。

0:期近、1:期先

◎ = 足種別。1:1 分足、5:5 分足、15:15 分足、30:30 分足、60:
時足、B:日足(営業日ベース)、T:日足(取引日ベース)

○ = 取得期間。分足は 1~5(日数)を指定、日足は 1~36(月数)を指
定。本数を指定する場合は0

● = 取得項目。パラメーター一覧「日足情報」参照

□ = 表示先

■ = 昇順降順。D:降順、A:昇順

△ = 本数。取得期間を指定する場合は0

文例

```
FCANDLE("N225",0,"T",3,"高値",C1,"D",0)
```

説明

期近の日経 225 の日足の高値を、C1 セルから 3 ヶ月分縦に降順で表示します。

先物コード、足種別、取得項目名、昇順降順は"N225"のように""で囲みます。

FCANDLE 関数は定期更新され、始値や終値などの日足情報がほぼリアルタイムで取
得できます。

日経平均先物の期近をつないだ四本値を取得するときは、IDX Candle 関数を使い、
指標コードで"N225F1"を指定します。

3 関数仕様 (つづき)

FCANDLE_M

先物オプション取得関数

手動更新

<指定した限月の先物の日足/分足情報を手動更新で表示します>

指定した銘柄および限月について、日足/分足で始値、安値、高値、終値などのうち、指定の種類
の情報を手動更新で表示します。

文法/書式

FCANDLE_M (☆,★,◎,○,●,□,■,△)

☆=先物コード。N225:N225 先物、N225mini:N225 ミニ、
TOPIX:TPX 先物、TOPIXmini:ミニ TPX、JPX400:
JPX400 先物、MOTHERS:マザーズ先物、DOW:ダウ先物、
VI:VI 先物 Core30:Core30、REIT:REIT 先物、JGB:ミニ
JGB

★=限月(または限月コード)。限月は YYYYMM 形式で指定。

0:期近、1:期先

◎=足種別。1:1 分足、5:5 分足、15:15 分足、30:30 分足、60:
時足、B:日足(営業日ベース)、T:日足(取引日ベース)

○=取得期間。分足は 1~5(日数)を指定、日足は 1~36(月数)を指
定。本数を指定する場合は0

●=取得項目。パラメーター一覧「日足情報」参照

□=表示先

■=昇順降順。D:降順、A:昇順

△=本数。取得期間を指定する場合は0

文例

```
FCANDLE_M("N225",0,"T",3,"高値",C1,"D",0)
```

説明

期近の日経 225 の日足の高値を、C1 セルから 3 ヶ月分縦に降順で表示します。
先物コード、足種別、取得項目名、昇順降順は"N225"のように""で囲みます。
FCANDLE_M 関数は手動で更新します。

3 関数仕様 (つづき)

OPCANDLE

先物オプション取得関数

<指定した限月のオプションの日足/分足情報を表示します>

指定した限月のコールまたはプットの権利執行価格について、日足/分足で始値、安値、高値、終値などのうち、指定の種類の情報を定期更新で表示します。

文法/書式

OPCANDLE (☆,★,◎,○,●,□,■,△,▲,▽)

★=限月(または限月コード)。限月は YYYYMM 形式で指定。0:期近、1:期先

☆=コールプット区分。C:コール、P:プット

◎=権利行使価格

○=足種別。1:1分足、5:5分足、15:15分足、30:30分足、60:時足、B:日足(営業日ベース)、T:日足(取引日ベース)

●=取得期間。分足は 1~5(日数)を指定、日足は 1~36(月数)を指定。本数を指定する場合は0

□=取得項目。パラメーター一覧「日足情報」参照

■=表示先

△=昇順降順。D:降順、A:昇順

▲=本数。取得期間を指定する場合は0

▽=先物コード(OP)。N225op:日経 225 オプション、TOPIXop:TOPIX オプション

文例

```
OPCANDLE(0,"P",14000,"T",3,"始値",C1,"D",0,"N225op")
```

説明

期近の日経 225 オプションのプットの権利執行価格 14,000 円の日足の始値を、C1 セルから 3 ヶ月分縦に降順で表示します。

コールプット区分、足種別、取得項目名、昇順降順は“P”のように“”で囲みます。

OPCANDLE 関数は定期更新され、始値や終値などの日足情報がほぼリアルタイムで取得できます。

3 関数仕様 (つづき)

OPCANDLE_M

先物オプション取得関数

手動更新

<指定した限月のオプションの足情報を手動更新で表示します>

指定した限月のコールまたはプットの権利執行価格について、日足/分足で始値、安値、高値、終値などのうち、指定の種類の情報を手動更新で表示します。

文法/書式

OPCANDLE_M (☆,★,◎,○,●,□,■,△,▲,▽)

★=限月(または限月コード)。限月は **YYYYMM** 形式で指定。**0**:期近、**1**:期先

☆=コールプット区分。**C**:コール、**P**:プット

◎=権利行使価格

○=足種別。**1**:1分足、**5**:5分足、**15**:15分足、**30**:30分足、**60**:時足、**B**:日足(営業日ベース)、**T**:日足(取引日ベース)

●=取得期間。分足は **1~5**(日数)を指定、日足は **1~36**(月数)を指定。本数を指定する場合は**0**

□=取得項目。パラメーター一覧「日足情報」参照

■=表示先

△=昇順降順。**D**:降順、**A**:昇順

▲=本数。取得期間を指定する場合は**0**

▽=先物コード(**OP**)。**N225op**:日経 **225** オプション、**TOPIXop**:**TOPIX** オプション

文例

OPCANDLE_M(0,"P",14000,"T",3,"始値",C1,"D",0,"N225op")

説明

期近の日経 225 オプションのプットの権利執行価格 14,000 円の日足の始値を、C1 セルから 3 ヶ月分縦に降順で表示します。

コールプット区分、足種別、取得項目名、昇順降順は"P"のように""で囲みます。

OPCANDLE_M 関数は手動で更新します。

3 関数仕様 (つづき)

FOPORDQUERY

先物オプション取得関数

<先物・オプションの注文情報を表示します>

注文した先物・オプションについて、銘柄名、単価、注文数量などのうち、指定の種類の情報を定期更新で表示します。

文法／書式

FOPORDQUERY (☆,★,◎,○)

☆＝注文状況。1:注文中、2:約定済完了、3:失効/取消/エラー、4:全注文

★＝注文種類。2:通常

◎＝取得項目名。パラメーター一覧「先物 OP 注文照会情報」参照

○＝表示先

文例

FOPORDQUERY(1,2,"銘柄名",C1)

説明

注文中の通常注文の、銘柄名を返します。取得項目名は“銘柄名”のように””で囲みます。

FOPORDQUERY 関数は定期更新され、銘柄名や注文数量などの注文情報がほぼリアルタイムで取得できます。

注文種類は通常のみで、OCO 注文、IFD 注文、OCO-IFD 注文は表示されません。

3 関数仕様 (つづき)

FOPORDQUERY_M

先物オプション取得関数

手動更新

<先物・オプションの注文情報を手動更新で表示します>

注文した先物・オプションについて、銘柄名、単価、注文数量などのうち、指定の種類の情報を手動更新で表示します。

文法／書式

FOPORDQUERY_M (☆,★,◎,○)

☆＝注文状況。1:注文中、2:約定済完了、3:失効/取消/エラー、4:全注文

★＝注文種類。2:通常

◎＝取得項目名。パラメーター一覧「先物 OP 注文照会情報」参照

○＝表示先

文例

FOPORDQUERY_M(1,2,"銘柄名",C1)

説明

注文中の通常注文の、銘柄名を返します。取得項目名は“銘柄名”のように””で囲みます。

FOPORDQUERY_M 関数は手動で更新します。

注文種類は通常のみで、OCO 注文、IFD 注文、OCO-IFD 注文は表示されません。

FOPPOSITION

先物オプション取得関数

<先物・オプションの保有情報を表示します>

保有している先物・オプションについて、銘柄名、建玉単価、数量などのうち、指定の種類情報を定期更新で表示します。

文法／書式

FOPPOSITION (☆,★,◎)

☆=取得項目名。パラメーター一覧「先物 OP 保有情報」参照

★=表示先

◎=建玉の表示単位。0:グループ化なし、1:建日・建単価毎、
2:注文毎、3:建単価毎、4:売買毎

文例

FOPPOSITION("銘柄名",C1,"")

説明

保有している先物・オプションの、銘柄名を返します。

取得項目名は"銘柄名"のように""で囲みます。

FOPPOSITION 関数は定期更新され、銘柄名や数量などの保有情報がほぼリアルタイムで取得できます。

3 関数仕様 (つづき)

FOPPOSITION_M

先物オプション取得関数

手動更新

<先物・オプションの保有情報を手動更新で表示します>

保有している先物・オプションについて、銘柄名、建玉単価、数量などのうち、指定の種類の情報を手動更新で表示します。

文法／書式

FOPPOSITION_M (☆,★,◎)

☆=取得項目名。パラメーター一覧「先物 OP 保有情報」参照

★=表示先

◎=建玉の表示単位。0:グループ化なし、1:建日・建単価毎、
2:注文毎、3:建単価毎、4:売買毎

文例

FOPPOSITION_M("銘柄名",C1,"")

説明

保有している先物・オプションの、銘柄名を返します。

取得項目名は"銘柄名"のように""で囲みます。

FOPPOSITION 関数は手動で更新します。

3 関数仕様 (つづき)

FOPEXEC

先物オプション取得関数

<先物・オプションの約定情報を表示します>

約定した先物・オプションについて、銘柄名、約定単価、数量などのうち、指定の種類の情報を定期更新で表示します。

文法／書式

FOPEXEC (☆,★)

☆=取得項目名。パラメーター一覧「先物 OP 約定照会情報」参照

★=表示先

文例

FOPEXEC("銘柄名",C1)

説明

約定した先物・オプションの、銘柄名を返します。

取得項目名は"銘柄名"のように""で囲みます。

FOPEXEC 関数は定期更新され、銘柄名や数量などの約定情報がほぼリアルタイムで取得できます。

3 関数仕様 (つづき)

FOPEXEC_M

先物オプション取得関数

手動更新

<先物・オプションの約定情報を手動更新で表示します>

約定した先物・オプションについて、銘柄名、約定単価、数量などのうち、指定の種類の情報を手動更新で表示します。

文法／書式

FOPEXEC_M (☆,★)

☆=取得項目名。パラメーター一覧「先物 OP 約定照会情報」参照

★=表示先

文例

FOPEXEC_M("銘柄名",C1)

説明

約定した先物・オプションの、銘柄名を返します。

取得項目名は“銘柄名”のように“”で囲みます。

FOPEXEC_M 関数は手動で更新します。

IV 先物・オプション注文関数

FNEWORDER

先物注文関数

<先物の注文を出します>

指定した銘柄および限月について、新規または決済の注文を出します。

文法/書式

FNEWORDER (☆,★,◎,○,●,□,■,△,▲,▽,▼,×,◇,◆,α,β,γ,δ)

☆=先物コード。**N225:N225** 先物、**N225mini:N225** ミニ、
TOPIX:TPX 先物、**TOPIXmini:ミニ TPX**、**JPX400:JPX400** 先物、**MOTHERS:マザーズ**先物、**DOW:ダウ**先物、
VI:VI 先物 **Core30:Core30**、**REIT:REIT** 先物、**JGB:ミニ JGB**

★=限月。限月は **YYYYMM** 形式で指定。**0**:期近、**1**:期先。

◎=取引種類。**1**:新規、**2**:決済

○=建玉番号 or 決済順序。決済する建玉指定、もしくは、**A**:評価益
(**1** 枚)順、**B**:評価損(**1** 枚)順、**C**:建日時古順、**D**:建日時新順。
ブランクはなし。

●=建玉枝番号。1を指定。

□=売買区分。**1**:売、**3**:買

■=執行条件。**0**:最大指値、**1**:指値、**5**:引成、**6**:不出来引成、
8:逆指値、**10**:指値(**FOK**)、**11**:指値(**FAK**)、**12**:成行(**FOK**)
13:成行(**FAK**)、**14**:最良指値、**15**:最良指値(**FOK**)、
16:最良指値(**FAK**)、**19**:引指

△=単価。成行、最大指値の場合は0を指定。逆指値の場合は発火
条件価格を指定。

▲=数量。

▽=注文確認。**0**:あり、**1**:なし

▼=完了メッセージ。**0**:あり、**1**:なし

×=注文画面。**0**:あり、**1**:なし

3 関数仕様 (つづき)

◇ = パスワード。先物注文取引パスワード

◆ = 発注 ID。二重発注を防ぐため任意に設定

α = 有効期間区分。1:GFD(当セッションのみ)、

3:GTC(最終日まで)、YYYYMMDD(日付指定)

※指定しない場合は、当セッションのみ。

β = メモ。0-9/a-z/A-Z の範囲文字と_(アンダーバー)のみ。

指定しない場合は登録なし。

※他ツールから時間指定の訂正を付与した場合、訂正後の注文には引き継がれません。

γ = 発注条件(逆指値)。

0:最大指値 ※逆指値指定時のみ有効

1:指値、10:指値(FOK)、11:指値(FAK)、12:成行(FOK)、

13:成行(FAK)、14:最良指値、15:最良指値(FOK)、

16:最良指値(FAK)

※指定しない場合、最大指値。※逆指値以外の場合は省略可能。

δ = 発注単価(逆指値時)。

※指定しない場合、0を自動設定。

※逆指値以外の場合は省略可能。

文例

FNEWORDER("N225",201309,1,""," ",3,1,14000,2,1,1,"","12345","F001","","")

説明

日経 225 先物 201309 限月の新規買いを、指値 14,000 円で 2 枚注文します。

注文確認、完了メッセージ、注文画面は無く、パスワードは"12345"。

二重発注を防ぐため、一度注文を出した発注 ID では、Excel を閉じるまで発注できません。

※2013 年 10 月現在、当社ではミニ JGB 先物を取り扱っていないため、注文の発注はできません。

3 関数仕様

FORDERCANCEL

先物注文関数

<先物の注文をキャンセルします>

指定した注文番号について、注文をキャンセルします。

文法／書式

FORDERCANCEL (☆,★,◎,○,●,□,■)

☆=注文番号

★=待機中のみ取消。0:全取消、1:待機中のみ取消

◎=注文確認。0:あり、1:なし

○=完了メッセージ。0:あり、1:なし

●=注文画面。0:あり、1:なし

□=パスワード。先物注文取引パスワード

■=取消 ID。二重取消を防ぐため任意に設定

文例

FORDERCANCEL("123456789",0,1,1, " ", "12345", "C001")

説明

注文番号="123456789"の注文を取り消します。

注文確認、完了メッセージ、注文画面は無く、パスワードは"12345"。

二重取消を防ぐため Excel を閉じるまで、一度出した取消 ID では、取消できません。

FREPLACEORDER

先物注文関数

<先物の注文を訂正します>

指定した注文番号について、注文を訂正します。

文法／書式

FREPLACEORDER (☆,★,◎,○,●,□,■,△,▲,▽,▼)

☆＝注文番号

★＝執行条件。0:最大指値、1:指値、5:引成、6:不出来引成、
8:逆指値、10:指値(FOK)、11:指値(FAK)、12:成行(FOK)
13:成行(FAK)、14:最良指値、15:最良指値(FOK)、
16:最良指値(FAK)、19:引指

◎＝単価。成行の場合は0を指定

○＝数量

●＝注文確認。0:あり、1:なし

□＝完了メッセージ。0:あり、1:なし

■＝注文画面。0:あり、1:なし

△＝パスワード。先物注文取引パスワード

▲＝訂正 ID。二重訂正を防ぐため任意に設定

▽＝発注条件(逆指値指定時) 権利行使価格。

0:最大指値、1:指値 10:指値(FOK)、11:指値(FAK)、
12:成行(FOK)、13:成行(FAK)、16:最良指値(FAK)

▼＝発注単価(逆指値指定時)。

文例

FREPLACEORDER("123456789","1",14200,2,1,1," ","12345","R001",,)

説明

注文番号="123456789"の注文を訂正し、指値 14,200 円で 2 枚にします。

注文確認、完了メッセージ、注文画面は無く、パスワードは"12345"。

二重訂正を防ぐため Excel を閉じるまで、一度出した訂正 ID では、訂正ができません。

OPNEWORDER

オプション注文関数

<オプションの注文を出します>

指定した限月のコールまたはプットの権利執行価格について、新規または決済の注文を出します。

文法/書式

OPNEWORDER (☆,★,◎,○,●,□,■,△,▲,▽,▼,×,◇,◆,
α,β,γ,δ,ε,ξ)

☆=限月。限月は **YYYYMM** 形式で指定。**0**:期近、**1**:期先。

★=コールプット区分。**C**:コール、**P**:プット

◎=権利行使価格

○=取引種類。**1**:新規、**2**:決済

●=建玉番号 **or** 決済順序。決済する建玉指定、もしくは、**A**:評価益
(1枚)順、**B**:評価損(1枚)順、**C**:建日時古順、**D**:建日時新順。
ブランクはなし。

□=建玉枝番号。**1** を指定。

■=売買区分。**1**:売、**3**:買

△=執行条件。**0**:最大指値、**1**:指値、**5**:引成、**6**:不出来引成、
8:逆指値、**10**:指値(**FOK**)、**11**:指値(**FAK**)、**12**:成行(**FOK**)、
13:成行(**FAK**)、**14**:最良指値、**15**:最良指値(**FOK**)、
16:最良指値(**FAK**)、**19**:引指

▲=単価。成行の場合は**0**を指定

▽=数量

▼=注文確認。**0**:あり、**1**:なし

×=完了メッセージ。**0**:あり、**1**:なし

◇=注文画面。**0**:あり、**1**:なし

◆=パスワード。先物注文取引パスワード

α=発注 ID。二重発注を防ぐため任意に設定

β=有効期間区分。**1**:**GFD**(当セッションのみ)、
3:**GTC**(最終日まで)、**YYYYMMDD**(日付指定)

3 関数仕様 (つづき)

γ = メモ。0-9/a-z/A-Z の範囲文字と_(アンダーバー)のみ

δ = 発注条件(逆指値指定時)。

0: 最大指値 ※逆指値指定時のみ有効

1: 指値、**10**: 指値(**FOK**)、**11**: 指値(**FAK**)、**12**: 成行(**FOK**)、

13: 成行(**FAK**)、**14**: 最良指値、**15**: 最良指値(**FOK**)、

16: 最良指値(**FAK**)

※指定しない場合、最大指値。※逆指値以外の場合は省略可能。

ε = 発注単価(逆指値時)。

ζ = **N225op**: 日経 225 オプション、**TOPIXop**: **TOPIX** オプション

文例

OPNEWORDER(201309,"C",14000,1,"","",3,1,250,5,1,1,
","12345","F001","","","N225op")

説明

日経 225 オプション 201309 限月の権利行使価格 14,000 円のコールの新規買いを、指値 250 円で 5 枚注文します。

注文確認、完了メッセージ、注文画面は無く、パスワードは"12345"。

二重発注を防ぐため、一度注文を出した発注 ID では、Excel を閉じるまで発注がかかりません。

3 関数仕様

OPORDERCANCEL

オプション注文関数

<オプションの注文をキャンセルします>

指定した注文番号について、注文をキャンセルします。

文法／書式

OPORDERCANCEL (☆,★,◎,○,●,□,■)

☆=注文番号

★=待機中のみ取消。0:全取消、1:待機中のみ取消

◎=注文確認。0:あり、1:なし

○=完了メッセージ。0:あり、1:なし

●=注文画面。0:あり、1:なし

□=パスワード。先物注文取引パスワード

■=取消 ID。二重取消を防ぐため任意に設定

文例

OPORDERCANCEL("123456789",0,1,1,"","12345","C001")

説明

注文番号="123456789"の注文を取り消します。

注文確認、完了メッセージ、注文画面は無く、パスワードは"12345"。

二重取消を防ぐため、Excelを閉じるまで、一度出した取消IDでは、取消できません。

OPREPLACEORDER

オプション注文関数

<オプションの注文を訂正します>

指定した注文番号について、注文を訂正します。

文法／書式

OPREPLACEORDER (☆,★,◎,○,●,□,■,△,▲,▽,▼)

☆=注文番号

★=執行条件。0:最大指値、1:指値、5:引成、6:不成、8:逆指

◎=単価。成行の場合は0を指定

○=数量

●=注文確認。0:あり、1:なし

□=完了メッセージ。0:あり、1:なし

■=注文画面。0:あり、1:なし

△=パスワード。先物注文取引パスワード

▲=訂正 ID。二重訂正を防ぐため任意に設定

▽=発注条件(逆指値指定時) 権利行使価格。

0:最大指値、1:指値、10:指値(FOK)、11:指値(FAK)、12:成行(FOK)、13:成行(FAK)、14:最良指値、15:最良指値(FOK)、16:最良指値(FAK)

▼=発注単価(逆指値指定時)。

文例

OPREPLACEORDER("123456789","1",210,2,1,1,"","12345","R001",,)

説明

注文番号="123456789"の注文を訂正し、指値 210 円で 2 枚にします。

注文確認、完了メッセージ、注文画面は無く、パスワードは"12345"。

二重訂正を防ぐため、Excel を閉じるまで、一度出した訂正 ID では、訂正ができません。

V マーケット情報取得関数

IDX

マーケット情報取得関数

<指定した指数の指数情報を表示します>

指定した指数について、現在値、始値、高値、安値などのうち、指定の情報を定期更新で表示します。

文法/書式

IDX (☆,★)

☆=指数コード。パラメーター一覧「指数コード」参照

★=取得項目名。パラメーター一覧「指数情報」参照

文例

IDX("TOPIX","現在値") → 1150.24

説明

指定した指数の現在値を返します。

指数コードおよび取得項目名は、“TOPIX”のように””で囲みます。

文例では、TOPIX の現在値が 1,150.24 円の時、その値を返します。

IDX 関数は定期更新され、現在値や始値などの指数情報が取得できます。

3 関数仕様 (つづき)

FX

マーケット情報取得関数

<指定した通貨の為替情報を表示します>

指定した通貨種別について、最良売気配値、最良買気配値などのうち、指定の種類情報を定期更新で表示します。

文法／書式

FX (☆,★)

☆=通貨種別。パラメーター一覧「通貨種別」参照

★=取得項目名。パラメーター一覧「為替情報」参照

文例

FX("JPY=X","買気配")

説明

指定した通貨種別の最良買気配値を返します。

通貨種別および取得項目名は"JPY=X"のように""で囲みます。

FX 関数は定期更新され、最良売気配値や最良買気配値などの為替情報が 10 分間隔で取得できます。

3 関数仕様 (つづき)

RANKING_M

マーケット情報取得関数

手動更新

<指定したランキング種別のランキング情報を手動更新で表示します>

指定したランキング種別について、ランキング種別の値、銘柄名、現在値、出来高などのうち、指定の種類情報を手動更新で表示します。

文法/書式

RANKING_M(☆,★,◎,○)

☆=ランキング種別。パラメーター一覧「ランキング種別」参照

★=取得項目名。パラメーター一覧「ランキング情報」参照

◎=取得件数。取得(表示)する件数を指定

○=表示先

●=部コード。パラメーター一覧「ランキング用部コード」参照

文例

RANKING_M("値上り幅(前日終値)","ランキング結果",10,C1,"東証1")

説明

東証1部銘柄のうち、指定したランキング種別の値を、C1セルから10件表示します。ランキング種別および取得項目名、部コードは"値上り幅(前日終値)"のように""で囲みます。

RANKING_M関数は手動で更新します。

3 関数仕様 (つづき)

HIGHLOW

マーケット情報取得関数

<高値・安値情報を表示します>

ストップ高、ストップ安、年初来高値、年初来安値銘柄の高値安値情報を表示します。

文法／書式

HIGHLOW (☆,★,◎)

☆=種別。(ストップ高、ストップ安、年初来高値、年初来安値)

★=取得項目名。パラメーター一覧「高値安値情報」参照

◎=表示先

文例

HIGHLOW("年初来高値","銘柄名",C1)

説明

年初来高値の銘柄名を、C1 セルから表示します。

種別および取得項目名は"年初来高値"のように""で囲みます。

HIGHLOW 関数は定期更新されます。

3 関数仕様 (つづき)

HIGHLOW_M

マーケット情報取得関数

手動更新

<高値・安値情報を手動更新で表示します>

ストップ高、ストップ安、年初来高値、年初来安値銘柄の高値安値情報を手動更新で表示します。

文法／書式

HIGHLOW_M (☆,★,◎)

☆=種別。(ストップ高、ストップ安、年初来高値、年初来安値)

★=取得項目名。パラメーター一覧「高値安値情報」参照

◎=表示先

文例

HIGHLOW_M("年初来高値","銘柄名",C1)

説明

年初来高値の銘柄名を、C1 セルから表示します。

種別および取得項目名は"年初来高値"のように""で囲みます。

HIGHLOW_M 関数は手動で更新します。

3 関数仕様 (つづき)

IDXCANDLE

マーケット情報取得関数

<指定した指数の日足情報を表示します>

指定した指数について、日足で始値、安値、高値、終値などのうち、指定の種類情報を定期更新で表示します。

文法/書式

IDXCANDLE (☆,★,◎,○,●,□)

- ☆=指標コード。パラメーター一覧「指標コード」参照
- ★=期間。1~36(月数)を指定。本数を指定する場合は0
- ◎=取得項目名。パラメーター一覧「指数日足情報」参照
- =表示先
- =並び順。D:降順、A:昇順
- =本数。期間を指定する場合は0

文例

```
IDXCANDLE("N225","3","終値",C1,"D","0")
```

説明

指定した指数の日足の終値を、C1セルから3ヶ月分縦に降順で表示します。

IDXCANDLE 関数は定期更新され、始値や終値などの日足情報がほぼリアルタイムで取得できます。

指標コードで N225F1 を指定すると、日経平均先物の期近をつないだ四本値が取得でき、バックテストなどで使えます。

3 関数仕様 (つづき)

IDXCANDLE_M

マーケット情報取得関数

手動更新

<指定した指数の日足情報を手動更新で表示します>

指定した指数について、日足で始値、安値、高値、終値などのうち、指定の種類情報を手動更新で表示します。

文法/書式

IDXCANDLE_M (☆,★,◎,○,●,□)

- ☆=指標コード。パラメーター一覧「指標コード」参照
- ★=期間。1~36(月数)を指定。本数を指定する場合は0
- ◎=取得項目名。パラメーター一覧「指数日足情報」参照
- =表示先
- =並び順。D:降順、A:昇順
- =本数。期間を指定する場合は0

文例

```
IDXCANDLE_M("N225","3","終値",C1,"D","0")
```

説明

指定した指数の日足の終値を、C1セルから3ヶ月分縦に降順で表示します。

IDXCANDLE_M 関数は手動で更新します。

3 関数仕様 (つづき)

FXCANDLE

マーケット情報取得関数

<指定した通貨ペアの為替日足情報を表示します>

指定した通貨ペアについて、日足で始値、安値、高値、終値などのうち、指定の種類情報を定期更新で表示します。

文法/書式

FXCANDLE (☆,★,◎,○,●,□)

- ☆=通貨種別。パラメーター一覧「通貨種別」参照
- ★=期間。1~36(月数)を指定。本数を指定する場合は0
- ◎=取得項目名。パラメーター一覧「為替日足情報」参照
- =表示先
- =並び順。D:降順、A:昇順
- =本数。期間を指定する場合は0

文例

FXCANDLE("JPY=X","3","高値",C1,"D","0")

説明

指定した通貨ペアでの日足の高値を、C1セルから3ヶ月分縦に降順で表示します。
FXCANDLE 関数は定期更新され、始値や終値などの日足情報がほぼリアルタイムで取得できます。

3 関数仕様 (つづき)

FXCANDLE_M

マーケット情報取得関数

手動更新

<指定した通貨ペアの日足情報を手動更新で表示します>

指定した通貨ペアについて、日足で始値、安値、高値、終値などのうち、指定の種類の情報を手動更新で表示します。

文法/書式

FXCANDLE_M (☆,★,◎,○,●,□)

- ☆=通貨種別。パラメーター一覧「通貨種別」参照
- ★=期間。1~36(月数)を指定。本数を指定する場合は0
- ◎=取得項目名。パラメーター一覧「為替日足情報」参照
- =表示先
- =並び順。D:降順、A:昇順
- =本数。期間を指定する場合は0

文例

FXCANDLE_M("JPY=X","3","高値",C1,"D","0")

説明

指定した通貨ペアでの日足の高値を、C1セルから3ヶ月分縦に降順で表示します。
FXCANDLE_M 関数は手動で更新します。

3 関数仕様 (つづき)

MARKET

マーケット情報取得関数

<市場の統計情報を表示します>

売買高、時価総額、など市場統計情報のうち、指定の種類情報を定期更新で表示します。

文法/書式

MARKET (☆,★)

☆=部コード。パラメーター一覧「部コード」参照

★=取得項目名。パラメーター一覧「市場統計情報」参照

文例

MARKET("東証 1","売買高")

説明

東証 1 部の売買高を表示します。

MARKET 関数は定期更新され、市場情報がほぼリアルタイムで取得できます。

3 関数仕様 (つづき)

TSE_33

マーケット情報取得関数

<東証 33 業種別情報を表示します>

東証 33 業種の業種別現在値、高値、安値などのうち、指定の種類情報を定期更新で表示します。

文法/書式

TSE_33 (☆,★)

☆=業種コード。パラメーター一覧「業種コード」参照

★=取得項目名。パラメーター一覧「業種別指数情報」参照

文例

TSE_33("サービス業", "現在値")

説明

東証 33 業種のサービス業の現在値を表示します。

TSE_33 関数は定期更新され、市場情報がほぼリアルタイムで取得できます。

3 関数仕様 (つづき)

TOPIX_17

マーケット情報取得関数

<TOPIX17 業種別情報を表示します>

TOPIX17 業種の業種別現在値、高値、安値などのうち、指定の種類情報を定期更新で表示します。

文法／書式

TOPIX_17 (☆,★)

☆=業種コード。パラメーター一覧「TOPIX17 業種コード」参照

★=取得項目名。パラメーター一覧「業種別指数情報」参照

文例

TOPIX_17("食品","現在値")

説明

TOPIX17 業種の、食品業の現在値を表示します。

TOPIX_17 関数は定期更新され、市場情報がほぼリアルタイムで取得できます。

3 関数仕様 (つづき)

NK225COMP_M

マーケット情報取得関数

手動更新

<日経 225 構成銘柄情報を手動更新で表示します>

日経 225 構成銘柄の銘柄コード、銘柄名、みなし額面を手動更新で表示します。

文法/書式

NK225COMP_M (☆,★)

☆=取得項目名。銘柄コード、銘柄名、みなし額面

★=表示先

文例

NK225COMP_M("みなし額面",A2)

説明

日経 225 構成銘柄の、全銘柄のみなし額面を表示します。

NK225COMP_M 関数は手動で更新します。

(リアルタイム日経平均の求め方)

- ・各銘柄の現在値をみなし額面で割って 50 倍にし、みなし現在値を求めます
- ・各銘柄のみなし現在値を合計し、除数で割ると日経平均が求められます

4 パラメータ一覧 (「[岡三 RSS 関数一覧](#)」もご参照ください)

I 日本株情報取得関数

銘柄詳細情報

取得項目名	説明
銘柄コード	証券コード協議会で定められた銘柄コードを表示します
銘柄名	銘柄名を表示します。
業種名称	業種名称を表示します。
市場	市場コードを表示します。
上場市場	全上場市場名をコロナ区切りで表示します。
現在値	現在値を表示します。
VWAP	VWAP を表示します。
前日終値	前日終値を表示します。
前日比	前日比(前日終値差)を表示します。
前日比率	前日比(前日終値%)を表示します。
前回比	前回比を表示します。
現在値日付	現在値日付を YYYYMMDD 形式で表示します。
現在値時刻	現在値時刻を HH:MM 形式で表示します。
買気配値	買気配値を表示します。
買気配種別	買気配種別を表示します。
買気配数量	買気配数量を表示します。
売気配値	売気配値を表示します。
売気配種別	売気配種別を表示します。
売気配数量	売気配数量を表示します。
売約定数	売約定数を表示します。
買約定数	買約定数を表示します。
買付強度	買付強度を表示します。
始値	始値を表示します。
始値時刻	始値時刻を HH:MM 形式で表示します。
高値	高値を表示します。
高値時刻	高値時刻を HH:MM 形式で表示します。
安値	安値を表示します。
安値時刻	安値時刻を HH:MM 形式で表示します。
値幅上限	値幅上限を表示します。
値幅下限	値幅下限を表示します。
基準値	基準値を表示します。
売買代金	売買代金を表示します。
出来高	出来高を表示します。
売買単位	売買単位を表示します。
信用貸借区分	信用貸借区分を表示します。
前場始値	前場始値を表示します。
前場始値時間	前場始値時間を HH:MM 形式で表示します。
前場高値	前場高値を表示します。
前場高値時間	前場高値時間を HH:MM 形式で表示します。
前場安値	前場安値を表示します。
前場安値時間	前場安値時間を HH:MM 形式で表示します。
前場終値	前場終値を表示します。
前場終値時間	前場終値時間を HH:MM 形式で表示します。
後場始値	後場始値を表示します。
後場始値時間	後場始値時間を HH:MM 形式で表示します。
後場高値	後場高値を表示します。
後場高値時間	後場高値時間を HH:MM 形式で表示します。
後場安値	後場安値を表示します。
後場安値時間	後場安値時間を HH:MM 形式で表示します。
後場終値	後場終値を表示します。
後場終値時間	後場終値時間を HH:MM 形式で表示します。
翌日基準値	翌日基準値を表示します。

4 パラメーター一覧 (つづき)

取得項目名	説明
PBR	PBR を表示します。
PER	PER を表示します。
EPS	EPS を表示します。
決算日	決算日を YYYYMM 形式で表示します。
配当落日	配当落日を YYYYMMDD 形式で表示します。
配当	配当を表示します。
発行済株式数	発行済株式数を表示します。
時価総額	時価総額を表示します。
年初来高値	年初来高値を表示します。
年初来高値日付	年初来高値日付を YYYYMMDD 形式で表示します。
年初来安値	年初来安値を表示します。
年初来安値日付	年初来安値日付を YYYYMMDD 形式で表示します。
5 年来高値	5 年来高値を表示します。
5 年来高値日付	5 年来高値日付を YYYYMMDD 形式で表示します。
5 年来安値	5 年来安値を表示します。
5 年来安値日付	5 年来安値日付を YYYYMMDD 形式で表示します。
逆日歩	逆日歩を表示します。
日歩日数	日歩日数を表示します。
信用売残	信用売残を表示します。
信用買残	信用買残を表示します。
信用売残前週比	信用売残前週比を表示します。
信用買残前週比	信用買残前週比を表示します。
一般信用残更新日付	一般信用残更新日付を表示します。
一般信用買残	一般信用買残を表示します。
一般信用売残	一般信用売残を表示します。
制度信用残更新日付	制度信用残更新日付を表示します。
制度信用買残	制度信用買残を表示します。
制度信用売残	制度信用売残を表示します。
証金名称	証金名称を表示します。
速報日付	速報日付を表示します。
貸株新規	貸株新規を表示します。
貸株返済	貸株返済を表示します。
貸株残高	貸株残高を表示します。
貸株前日比	貸株前日比を表示します。
融資新規	融資新規を表示します。
融資返済	融資返済を表示します。
融資残高	融資残高を表示します。
融資前日比	融資前日比を表示します。
差引新規	差引新規を表示します。
差引返済	差引返済を表示します。
差引残高	差引残高を表示します。
差引前日比	差引前日比を表示します。
回転日数	回転日数を表示します。
貸借倍率	貸借倍率を表示します。
貸借値段	貸借値段を表示します。
信用倍率(倍)	信用倍率(倍) を表示します。
対日経平均 60 日ベータ	対日経平均 60 日ベータを表示します。
対日経平均 52 週ベータ	対日経平均 52 週ベータを表示します。
対 TOPIX60 日ベータ	対 TOPIX60 日ベータを表示します。
対 TOPIX52 週ベータ	対 TOPIX52 週ベータを表示します。
HV	HV を表示します。
約定数量	直近約定売買数を表示します。

4 パラメーター一覧 (つづき)

板情報

取得項目名	説明
“市場コード”	証券取引所コードを表示します。 ＜市場コードパラメータ＞ 東証、名証、福証、札証。 ※何も入れないと優先市場が表示される
“売気配数量-4~15”	売気配の数量を表示します。
“買気配数量-4~15”	買気配の数量を表示します。
“売気配フラグ-4~15”	売気配の状態を表示します。 ＜気配種別 パラメータ＞ E:最終気配 Y:寄前気配 注:注意気配 特:特別気配
“買気配フラグ-4~15”	買気配の状態を表示します。 ＜気配種別 パラメータ＞ E:最終気配 Y:寄前気配 注:注意気配 特:特別気配
“気配値-4~15”	気配の価格を表示します。
“出来高-4~15”	取引日ベースの出来高累計を表示します
“成行売気配数量”	成行の売気配の数量を表示します。
“成行売件数”	成行の売気配の件数を表示します。
“成行買気配数量”	成行の買気配の数量を表示します。
“成行買件数”	成行の買気配の件数を表示します。

歩値情報

取得項目名	説明
“取引日付”	現在値が更新された日付を表示します。出力形式:“YYYY/MM/DD”
“約定時刻”	現在値時刻を表示します。出力形式:“HH:MM:SS”
“現在値”	現在値を表示します。
“前回比”	現値と直近約定単価との差分価格を表示します。
“現在値上昇下落区分”	直近約定単価より値上りした場合、“↑”、値下りした場合、“↓”を表示します。
“約定数量”	約定した数量を表示します。
“出来高”	取引日ベースの出来高累計を表示します。
“売買金額”	取引日ベースの売買代金累計を表示します。
“買気配値”	買気配の価格を表示します。
“買気配数量”	買気配の数量を表示します。
“買気配フラグ”	買気配の状態を表示します。 ＜気配種別 パラメータ＞ E:最終気配 Y:寄前気配 注:注意気配 特:特別気配
“売気配値”	売気配の価格を表示します。
“売気配数量”	売気配の数量を表示します。
“売気配フラグ”	売気配の状態を表示します。 ＜気配種別 パラメータ＞ E:最終気配 Y:寄前気配 注:注意気配 特:特別気配
“VWAP”	VWAP を表示します。
“買付強度”	全出来高中の買約定が占める割合を表示します。
“買約定数量”	当日の買約定(売気配での約定)の累計を表示します。
“売約定数量”	当日の売約定(買気配での約定)の累計を表示します。
“約定種別”	約定種別を表示します。
“出来高通番”	出来高の通し番号を表示します。
“CSV”	「歩値情報(CSV)」参照 カンマで結合した内容を表示

4 パラメータ一覧 (つづき)

歩値情報(CSV)

取得項目名	説明						
“取引日付”	現在値が更新された日付を表示します。出力形式:“ YYYY/MM/DD”						
“約定時刻”	現在値時刻を表示します。出力形式:“ HH:MM:SS”						
“現在値”	現在値を表示します。						
“前回比”	現値と直近約定単価との差分価格を表示します。						
“現在値上昇下落区分”	直近約定単価より値上りした場合、“↑”、値下りした場合、“↓”を表示します。						
“約定数量”	約定した数量を表示します。						
“出来高”	取引日ベースの出来高累計を表示します。						
“売買金額”	取引日ベースの売買代金累計を表示します。						
“買気配値”	買気配の価格を表示します。						
“買気配数量”	買気配の数量を表示します。						
“買気配フラグ”	買気配の状態を表示します。 <table border="1"> <tr> <td colspan="2">＜気配種別 パラメータ＞</td> </tr> <tr> <td>E:最終気配</td> <td>Y:寄前気配</td> </tr> <tr> <td>注:注意気配</td> <td>特:特別気配</td> </tr> </table>	＜気配種別 パラメータ＞		E:最終気配	Y:寄前気配	注:注意気配	特:特別気配
＜気配種別 パラメータ＞							
E:最終気配	Y:寄前気配						
注:注意気配	特:特別気配						
“売気配値”	売気配の価格を表示します。						
“売気配数量”	売気配の数量を表示します。						
“売気配フラグ”	売気配の状態を表示します。 <table border="1"> <tr> <td colspan="2">＜気配種別 パラメータ＞</td> </tr> <tr> <td>E:最終気配</td> <td>Y:寄前気配</td> </tr> <tr> <td>注:注意気配</td> <td>特:特別気配</td> </tr> </table>	＜気配種別 パラメータ＞		E:最終気配	Y:寄前気配	注:注意気配	特:特別気配
＜気配種別 パラメータ＞							
E:最終気配	Y:寄前気配						
注:注意気配	特:特別気配						
“VWAP”	VWAP を表示します。						
“買付強度”	全出来高中の買約定が占める割合を表示します。						
“買約定数量”	当日の買約定(売気配での約定)の累計を表示します。						
“売約定数量”	当日の売約定(買気配での約定)の累計を表示します。						
“出来高通番”	出来高の通し番号を表示します。						

日足情報

取得項目名	説明						
“市場コード”	証券取引所コードを表示します。 <table border="1"> <tr> <td colspan="2">＜市場コードパラメータ＞</td> </tr> <tr> <td colspan="2">東証、名証、福証、札証。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※何も入れないと優先市場が表示される</td> </tr> </table>	＜市場コードパラメータ＞		東証、名証、福証、札証。		※何も入れないと優先市場が表示される	
＜市場コードパラメータ＞							
東証、名証、福証、札証。							
※何も入れないと優先市場が表示される							
“取引日付”	取引日付を表示します。 出力形式:“ YYYY/MM/DD”						
“約定時刻”	約定時刻を表示します。(日足の場合は0) 出力形式:“ HH:MM:SS”						
“始値”	指定された足種別での始値を表示します。						
“高値”	指定された足種別での高値を表示します。						
“安値”	指定された足種別での安値を表示します。						
“終値”	指定された足種別での終値を表示します。						
“出来高”	指定された足種別での出来高を表示します。						
“CSV”	「日足情報(CSV)」参照 カンマで結合した内容を表示						

4 パラメーター一覧 (つづき)

日足情報(CSV)

取得項目名	説明
“市場コード”	証券取引所コードを表示します。 ＜市場コードパラメータ＞ 東証、名証、福証、札証。 ※何も入れないと優先市場が表示される
“取引日付”	取引日付を表示します。 出力形式: “YYYY/MM/DD”
“約定時刻”	約定時刻を表示します。(日足の場合は0) 出力形式: “HH:MM:SS”
“始値”	指定された足種別での始値を表示します。
“安値”	指定された足種別での安値を表示します。
“高値”	指定された足種別での高値を表示します。
“終値”	指定された足種別での終値を表示します。
“出来高”	指定された足種別での出来高を表示します。

株式注文照会情報

取得項目名	説明
銘柄コード	証券コード協議会で定められた銘柄コードを表示します。
銘柄名	銘柄名を表示します。
執行市場	注文を実施した市場を表示します。
現在値	現在値を表示します。
前日終値	前日終値を表示します。
前日比	前日比(前日終値差)を表示します。
前日比率	前日比(前日終値%)を表示します。
注文番号	注文番号を表示します。
注文状態	受付中、待機中、未約定、一部約定、完了、失効、訂正中、取消中、取消完了
約定状態	未約定、一部約定、全部約定
売買	信用現引、株式現物買、株式現物売、信用現渡、信用返済買、信用返済売、単元未満株買、単元未満株売、信用新規買、信用新規売
預り区分	一般預り、特定預り
平均約定単価	平均約定単価を表示します。
手数料プラン	ワンショット、定額プラン
受付日時	受付日時を表示します。
有効期間	当日中、今週中、期間指定
有効日付	有効日付を表示します。
注文株数	注文株数を表示します。
未約定株数	未約定株数を表示します。
約定株数	約定株数を表示します。
執行条件	不成、該当条件無し、引成、引指、成行、指値、通常、寄成、寄指
注文単価	注文単価を表示します。
取消可能状態	一時不可/可能/不可能
訂正可能状態	一時不可/可能/不可能
逆指値価格	
逆指値条件	不成、引成、引指、成行、指値
信用取引区分	制度(6ヶ月)、一般(無期限)
“CSV”	「株式注文照会情報(CSV)」参照 カンマで結合した内容を表示

4 パラメーター一覧 (つづき)

株式注文照会情報(CSV)

取得項目名	説明
銘柄コード	証券コード協議会で定められた銘柄コードを表示します。
銘柄名	銘柄名を表示します。
執行市場	注文を実施した市場を表示します。
現在値	現在値を表示します。
前日終値	前日終値を表示します。
前日比	前日比(前日終値差)を表示します。
前日比率	前日比(前日終値%)を表示します。
注文番号	注文番号を表示します。
注文状態	受付中、待機中、未約定、一部約定、完了、失効、訂正中、取消中、取消完了
約定状態	未約定、一部約定、全部約定
売買	信用現引、株式現物買、株式現物売、信用現渡、信用返済買、信用返済売、単元未満株買、単元未満株売、信用新規買、信用新規売
預り区分	一般預り、特定預り
平均約定単価	平均約定単価を表示します。
手数料プラン	ワンショット、定額プラン
受付日時	受注日時を表示します。
有効期間	当日中、今週中、期間指定
有効日付	有効日付を表示します。
注文株数	注文株数を表示します。
未約定株数	未約定株数を表示します。
約定株数	約定株数を表示します。
執行条件	不成、該当条件無し、引成、引指、成行、指値、通常、寄成、寄指
注文単価	注文単価を表示します。
取消可能状態	一時不可/可能/不可能
訂正可能状態	一時不可/可能/不可能
逆指値価格	
逆指値条件	不成、引成、引指、成行、指値
信用取引区分	制度(6ヶ月)、一般(無期限)

4 パラメーター一覧 (つづき)

日本株保有情報

取得項目名	説明
銘柄コード	証券コード協議会で定められた銘柄コードを表示
銘柄名	銘柄略称を表示
市場	東証、名証、福証、札証を表示
現在値	現在値を表示
前日終値	前日終値を表示
前日比	前日比(前日終値差)を表示
前日比率	前日比(%)を表示
商品区分	現物、信用
保有数量	現物の場合は保有数量を表示、信用は建株数を表示
注文中数量	現物の場合は売却注文中数量を表示、信用は返済注文数量を表示
可能数量	現物の場合は売却可能数量を表示、信用は返済可能数量を表示
約定日付	信用の場合のみ約定年月日を表示、信用まとめて表示の場合は、直近建年月日
約定数量	約定数量を表示
参考単価	参考単価を表示
取得単価	現物の場合は取得単価を表示、信用の場合は建単価を表示。信用まとめて表示の場合は、平均建単価を表示
取得金額	取得金額を表示
評価金額	現在値評価金額を表示
評価損益額	現在値評価損益金額を表示
評価損益率	現在値評価損益比率を表示
預り区分	一般預り、特定預り
建売買区分	売、買
信用諸経費	諸経費金額を表示
信用取引区分	制度(6ヶ月)、一般(無期限)
返済期日	信用まとめて表示の場合は、返済建玉の返済期日がすべて同じであれば返済期日を表示し、同じでなければ「複数建玉あり」を表示。
“CSV”	「日本株保有情報(CSV)」参照 カンマで結合した内容を表示

4 パラメーター一覧 (つづき)

日本株保有情報(CSV)

取得項目名	説明
銘柄コード	証券コード協議会で定められた銘柄コードを表示
銘柄名	銘柄略称を表示
市場	東証、名証、福証、札証を表示
現在値	現在値を表示
前日終値	前日終値を表示
前日比	前日比(前日終値差)を表示
前日比率	前日比(%)を表示
商品区分	現物、信用
保有数量	現物の場合は保有数量を表示、信用は建株数を表示
注文中数量	現物の場合は売却注文中数量を表示、信用は返済注文数量を表示
可能数量	現物の場合は売却可能数量を表示、信用は返済可能数量を表示
約定日付	信用の場合のみ約定年月日を表示、信用まとめて表示の場合は、直近建年月日
約定数量	約定数量を表示
参考単価	参考単価を表示
取得単価	現物の場合は取得単価を表示、信用の場合は建単価を表示。信用まとめて表示の場合は、平均建単価を表示
取得金額	取得金額を表示
評価金額	現在値評価金額を表示
評価損益額	現在値評価損益金額を表示
評価損益率	現在値評価損益比率を表示
預り区分	一般預り、特定預り
建売買区分	売、買
信用諸経費	諸経費金額を表示
信用取引区分	制度(6ヶ月)、一般(無期限)
返済期日	信用まとめて表示の場合は、返済建玉の返済期日がすべて同じであれば返済期日を表示し、同じでなければ「複数建玉あり」を表示。

先物・オプション情報取得関数

先物情報

取得項目名	説明						
“銘柄コード”	証券コード協議会で定められた銘柄コードを表示します。 例えば、2013年9月限の日経225先物の場合、返される銘柄コードの値は“168090018”となります。						
“銘柄名”	銘柄名称を表示します。 2013年9月限の日経225先物は「N225先物13/09」、2013年9月限の日経225先物miniは「N225ミニ13/09」で返します。						
“限月”	限月を表示します。出力形式: “YYYYMM”						
“現在値日付”	現在値が更新された日付を表示します。出力形式: “YYYY/MM/DD”						
“現在値時刻”	現在値時刻を表示します。出力形式: “HH:MM:SS”						
“現在値”	現在値を表示します。						
“前日終値”	前日(直前取引日)終値を表示します。						
“前日比”	前日(直前取引日)終値との価格差を表示します。						
“前日比率”	前日(直前取引日)終値との価格比を%で表示します。						
“前回比”	現値と直近約定単価との差分価格を表示します。						
“現在値フラグ”	現在値の状態をパラメータで表示します。 <現在値フラグ パラメータ> <table border="1" data-bbox="614 790 1279 880"> <tr> <td>C: 引け</td> <td>*: ザラバ引け</td> </tr> <tr> <td>#: 売買停止</td> <td>A: 特別売気配引け</td> </tr> <tr> <td>B: 特別買気配引け</td> <td></td> </tr> </table>	C: 引け	*: ザラバ引け	#: 売買停止	A: 特別売気配引け	B: 特別買気配引け	
C: 引け	*: ザラバ引け						
#: 売買停止	A: 特別売気配引け						
B: 特別買気配引け							
“理論価格”	理論価格を表示します。						
“ベース”	ベースを表示します。						
“累計買約定数”	買約定(売気配での約定)の累計を表示します。						
“累計売約定数”	売約定(買気配での約定)の累計を表示します。						
“建玉残高”	建玉残高を表示します。						
“出来高”	取引日ベースの出来高累計を表示します。						
“売買代金”	取引日ベースの売買代金累計を表示します。						
“売気配値”	最良売気配の価格を表示します。						
“売気配件数”	最良売気配の数量を表示します。						
売気配種別	最良売気配の状態を表示します。						
“買気配値”	最良買気配の価格を表示します。						
“買気配件数”	最良買気配の数量を表示します。						
“買気配時刻”	最良買気配が更新された時刻を表示します。 出力形式: HH:MM						
“買気配種別”	最良売気配の状態を表示します。 <気配種別 パラメータ> <table border="1" data-bbox="614 1476 1279 1541"> <tr> <td>E: 最終気配</td> <td>Y: 寄前気配</td> </tr> <tr> <td>注: 注意気配</td> <td>特: 特別気配</td> </tr> </table>	E: 最終気配	Y: 寄前気配	注: 注意気配	特: 特別気配		
E: 最終気配	Y: 寄前気配						
注: 注意気配	特: 特別気配						
“当日基準値”	当日基準値を表示します。						
“値幅上限”	当日の値幅上限価格を表示します。						
“値幅下限”	当日の値幅下限価格を表示します。						
“清算指数”	清算指数を表示します。						
“SQ日”	SQ日を表示します。出力形式: “YYYY/MM/DD”						
“残存日数”	残存日数を表示します。						
“VWAP”	VWAPを表示します。						
“約定数量”	直近約定の出来高を表示します。						
“買付強度”	全出来高中の買約定が占める割合を表示します。						
“上場来高値”	上場来高値を表示します。						
“上場来高値日付”	上場来高値をつけた日付を表示します。出力形式: “YYYY/MM/DD”						
“上場来安値”	上場来安値を表示します。						
“上場来安値日付”	上場来安値をつけた日付を表示します。出力形式: “YYYY/MM/DD”						

“始値”	日通し(夜間+日中)での始値を表示します。
“始値時刻”	日通し(夜間+日中)での始値時刻を表示します。 出力形式:“ HH:MM”
“高値”	日通し(夜間+日中)での高値を表示します。
“高値時刻”	日通し(夜間+日中)での高値時刻を表示します。 出力形式:“ HH:MM”
“安値”	日通し(夜間+日中)での安値を表示します。
“安値時刻”	日通し(夜間+日中)での安値時刻を表示します。 出力形式:“ HH:MM”
“前日 ES 始値”	前日夜間の始値を表示します。 (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“前日 ES 始値日付”	前日夜間の始値日付を表示します。出力形式:“YYYY/MM/DD” (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“前日 ES 始値時刻”	前日夜間の始値時刻を表示します。出力形式:“ HH:MM” (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“前日 ES 高値”	前日夜間の高値を表示します。 (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“前日 ES 高値時刻”	前日夜間の高値時刻を表示します。出力形式:“ HH:MM” (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“前日 ES 安値”	前日夜間の安値を表示します。 (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“前日 ES 安値時刻”	前日夜間の安値時刻を表示します。出力形式:“ HH:MM” (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“前日 ES 終値”	前日夜間の終値を表示します。 (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“前日 ES 終値時刻”	前日夜間の終値時刻を表示します。出力形式:“ HH:MM” (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“ES 始値”	夜間始値を表示します。 (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“ES 始値時刻”	夜間始値時刻を表示します。出力形式:“ HH:MM” (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“ES 高値”	夜間高値を表示します。 (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“ES 高値時刻”	夜間高値時刻を表示します。出力形式:“ HH:MM” (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“ES 安値”	夜間安値を表示します。 (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“ES 安値時刻”	夜間安値時刻を表示します。出力形式:“ HH:MM” (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“ES 終値”	夜間終値を表示します。 (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“ES 終値時刻”	夜間終値時刻を表示します。出力形式:“ HH:MM” (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“前日夜間始値”	前日夜間の始値を表示します。
“前日夜間始値日付”	前日夜間の始値日付を表示します。出力形式:“YYYY/MM/DD”
“前日夜間始値時刻”	前日夜間の始値時刻を表示します。出力形式:“ HH:MM”
“前日夜間高値”	前日夜間の高値を表示します。
“前日夜間高値時刻”	前日夜間の高値時刻を表示します。出力形式:“ HH:MM”
“前日夜間安値”	前日夜間の安値を表示します。
“前日夜間安値時刻”	前日夜間の安値時刻を表示します。出力形式:“ HH:MM”
“前日夜間終値”	前日夜間の終値を表示します。
“前日夜間終値時刻”	前日夜間の終値時刻を表示します。出力形式:“ HH:MM”
“夜間始値”	夜間始値を表示します。
“夜間始値時刻”	夜間始値時刻を表示します。出力形式:“ HH:MM”
“夜間高値”	夜間高値を表示します。
“夜間高値時刻”	夜間高値時刻を表示します。出力形式:“ HH:MM”
“夜間安値”	夜間安値を表示します。
“夜間安値時刻”	夜間安値時刻を表示します。出力形式:“ HH:MM”
“夜間終値”	夜間終値を表示します。
“夜間終値時刻”	夜間終値時刻を表示します。出力形式:“ HH:MM”
“日中始値”	日中始値を表示します。
“日中始値時間”	日中始値時刻を表示します。出力形式:“ HH:MM”
“日中高値”	日中高値を表示します。
“日中高値時間”	日中高値時刻を表示します。出力形式:“ HH:MM”
“日中安値”	日中安値を表示します。

“日中安値時間”	日中安値時刻を表示します。出力形式:“HH:MM”
“日中終値”	日中終値を表示します。
“日中終値時間”	日中終値時刻を表示します。出力形式:“HH:MM”
“HV”	HV(ヒストリカルボラティリティ)を表示します。
“原資産”	原資産の現在値を表示します。
“無リスク金利”	無リスク金利を表示します。
“配当額”	配当額を表示します。
“現在値上昇下落区分”	直近約定単価より値上りした場合、“↑”、値下りした場合、“↓”を表示します。
“原資産前日比率”	原資産の前日比率を表示します。
“原資産前日比”	原資産の前日比を表示します。
“原資産年初来高値”	原資産の年初来高値を表示します。
“原資産年初来高値日付”	原資産の年初来高値日付を表示します。出力形式:“YYYY/MM/DD”
“原資産年初来安値”	原資産の年初来安値を表示します。
“原資産年初来安値日付”	原資産の年初来安値日付を表示します。出力形式:“YYYY/MM/DD”
“前場始値”	前場始値を表示します。
“前場始値時間”	前場始値時間を表示します。
“前場高値”	前場高値を表示します。
“前場高値時間”	前場高値時間を表示します。
“前場安値”	前場安値を表示します。
“前場安値時間”	前場安値時間を表示します。
“前場終値”	前場終値を表示します。
“前場終値時間”	前場終値時間を表示します。
“後場始値”	後場始値を表示します。
“後場始値時間”	後場始値時間を表示します。
“後場高値”	後場高値を表示します。
“後場高値時間”	後場高値時間を表示します。
“後場安値”	後場安値を表示します。
“後場安値時間”	後場安値時間を表示します。
“後場終値”	後場終値を表示します。
“後場終値時間”	後場終値時間を表示します。

4 パラメーター一覧 (つづき)

オプション情報

取得項目名	説明
銘柄コード	証券コード協議会で定められた銘柄コードを表示
銘柄名	銘柄名称を表示
限月	限月を表示
コールプット区分	コール/プット区分を表示
権利行使価格	権利行使価格を表示
現在値日付	現在値が更新された日付を表示
現在値時刻	現在値が更新された時刻を表示
現在値	現在値を表示
前日終値	前日終値を表示
前日比	前日比(前日終値差)を表示
前日比率	前日比(%)を表示
前回比	直近約定単価との差分価格を表示
現在値フラグ	現在値の状態を表示
理論価格	理論価格を表示。 理論価格とは、日経平均価格から考えたオプションの理論上の価格。
累計買約定数	取引日ベースの買約定(売気配での約定)の累計を表示
累計売約定数	取引日ベースの売約定(買気配での約定)の累計を表示
建玉残高	建玉残高を表示
出来高	取引日ベースの出来高累計を表示
売買代金	取引日ベースの売買代金累計を表示(単位:千円)
売気配値	最良売気配の価格を表示
売気配件数	最良売気配の数量を表示
売気配件数	最良売気配の数量を表示
売気配種別	最良売気配の状態を表示
買気配値	最良買気配の価格を表示
買気配件数	最良買気配の数量を表示
買気配種別	最良買気配の状態を表示
当日基準値	当日基準値を表示
値幅上限	値幅上限価格を表示
値幅下限	値幅下限価格を表示
清算指数	清算指数を表示
SQ 日	SQ 日を表示。SQ 日とは、銘柄の満期日。日経 225 オプションの場合毎月第二金曜日が満期日に設定されている。
残存日数	残存日数を表示。残存日数とは、現時点から満期日までの残り日数。
VWAP	VWAP(出来高加重平均価格)を表示。当日成立した売買について、価格ごとの出来高を加味して加重平均を算出した価格。
約定数量	直近約定出来高を表示
買付強度	全出来高中の買約定が占める割合を表示
上場来高値	上場来高値を表示
上場来高値日付	上場来高値をつけた日付を表示
上場来安値	上場来安値を表示
上場来安値日付	上場来安値をつけた日付を表示
ATM	ATM の場合、true、ATM でない場合は false。 ATM とは、権利行使価格が日経平均と同値である状態。
IV	「予想変動率」ともいい、取引が行なわれているオプション価格より算出した原資産変動率(ボラティリティ)を表します。
デルタ	日経 225 先物の変化に対するオプション価格の変化率を表示
ガンマ	日経 225 先物の変化に対するデルタの値の変化率を表示
シータ	満期までの残存時間減少によるオプション価格の変化幅を表示
ベガ	IV の変動に対するプレミアムの変動率を表示
始値	日通し(夜間+日中)での始値を表示

4 パラメータ一覧 (つづき)

取得項目名	説明
始値時刻	日通し(夜間+日中)での始値時刻を表示
高値	日通し(夜間+日中)での高値を表示
高値時刻	日通し(夜間+日中)での高値時刻を表示
安値	日通し(夜間+日中)での安値を表示
安値時刻	日通し(夜間+日中)での安値時刻を表示
“前日 ES 始値”	前日夜間の始値を表示します。 (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“前日 ES 始値日付”	前日夜間の始値日付を表示します。出力形式:“YYYY/MM/DD” (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“前日 ES 始値時刻”	前日夜間の始値時刻を表示します。出力形式:“HH:MM” (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“前日 ES 高値”	前日夜間の高値を表示します。 (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“前日 ES 高値時刻”	前日夜間の高値時刻を表示します。出力形式:“HH:MM” (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“前日 ES 安値”	前日夜間の安値を表示します。 (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“前日 ES 安値時刻”	前日夜間の安値時刻を表示します。出力形式:“HH:MM” (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“前日 ES 終値”	前日夜間の終値を表示します。 (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“前日 ES 終値時刻”	前日夜間の終値時刻を表示します。出力形式:“HH:MM” (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“ES 始値”	夜間始値を表示します。 (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“ES 始値時刻”	夜間始値時刻を表示します。出力形式:“HH:MM” (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“ES 高値”	夜間高値を表示します。 (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“ES 高値時刻”	夜間高値時刻を表示します。出力形式:“HH:MM” (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“ES 安値”	夜間安値を表示します。 (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“ES 安値時刻”	夜間安値時刻を表示します。出力形式:“HH:MM” (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“ES 終値”	夜間終値を表示します。 (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
“ES 終値時刻”	夜間終値時刻を表示します。出力形式:“HH:MM” (※一定期間、移行措置として本パラメータも使用可能です。)
前日夜間始値	前日夜間の始値を表示
前日夜間始値日付	前日夜間の始値日付を表示
前日夜間始値時刻	前日夜間の始値時刻を表示
前日夜間高値	前日夜間の高値を表示
前日夜間高値時刻	前日夜間の高値時刻を表示
前日夜間安値	前日夜間の安値を表示
前日夜間安値時刻	前日夜間の安値時刻を表示
前日夜間終値	前日夜間の終値を表示
前日夜間終値時刻	前日夜間の終値時刻を表示
夜間始値	夜間始値を表示
夜間始値時刻	夜間始値時刻を表示
夜間高値	夜間高値を表示
夜間高値時刻	夜間高値時刻を表示
夜間安値	夜間安値を表示
夜間安値時刻	夜間安値時刻を表示
夜間終値	夜間終値を表示
夜間終値時刻	夜間終値時刻を表示
日中始値	日中始値を表示
日中始値時間	日中始値時刻を表示

4 パラメーター一覧 (つづき)

取得項目名	説明
日中高値	日中高値を表示
日中高値時間	日中高値時刻を表示
日中安値	日中安値を表示
日中安値時間	日中安値時刻を表示
日中終値	日中終値を表示
日中終値時間	日中終値時刻を表示
HV	HV(ヒストリカルボラティリティ)を表示。過去 60 日のデータに基づいて算出した将来の変動率。
原資産	原資産の現在値を表示
無リスク金利	ユーロ円 3ヶ月金利を表示
配当額	日経平均組入銘柄の 1 株当り現金配当、額面をもとに算出した配当額を表示
“原資産前日比率”	原資産の前日比率を表示します。
“原資産前日比”	原資産の前日比を表示します。
“原資産年初来高値”	原資産の年初来高値を表示します。
“原資産年初来高値日付”	原資産の年初来高値日付を表示します。出力形式:“YYYY/MM/DD”
“原資産年初来安値”	原資産の年初来安値を表示します。
“原資産年初来安値日付”	原資産の年初来安値日付を表示します。出力形式:“YYYY/MM/DD”
“前場始値”	前場始値を表示します。
“前場始値時間”	前場始値時間を表示します。
“前場高値”	前場高値を表示します。
“前場高値時間”	前場高値時間を表示します。
“前場安値”	前場安値を表示します。
“前場安値時間”	前場安値時間を表示します。
“前場終値”	前場終値を表示します。
“前場終値時間”	前場終値時間を表示します。
“後場始値”	後場始値を表示します。
“後場始値時間”	後場始値時間を表示します。
“後場高値”	後場高値を表示します。
“後場高値時間”	後場高値時間を表示します。
“後場安値”	後場安値を表示します。
“後場安値時間”	後場安値時間を表示します。
“後場終値”	後場終値を表示します。
“後場終値時間”	後場終値時間を表示します。

板情報

取得項目名	説明				
“売気配数量-4~15”	売気配の数量を表示します。				
“買気配数量-4~15”	買気配の数量を表示します。				
“売気配フラグ-4~15”	売気配の状態を表示します。 <気配種別 パラメータ> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">E: 最終気配</td> <td style="width: 50%;">Y: 寄前気配</td> </tr> <tr> <td>注: 注意気配</td> <td>特: 特別気配</td> </tr> </table>	E: 最終気配	Y: 寄前気配	注: 注意気配	特: 特別気配
E: 最終気配	Y: 寄前気配				
注: 注意気配	特: 特別気配				
“買気配フラグ-4~15”	買気配の状態を表示します。 <気配種別 パラメータ> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">E: 最終気配</td> <td style="width: 50%;">Y: 寄前気配</td> </tr> <tr> <td>注: 注意気配</td> <td>特: 特別気配</td> </tr> </table>	E: 最終気配	Y: 寄前気配	注: 注意気配	特: 特別気配
E: 最終気配	Y: 寄前気配				
注: 注意気配	特: 特別気配				
“気配値-4~15”	気配の価格を表示します。				
“出来高-4~15”	取引日ベースの出来高累計を表示します。				
“成行売気配数量”	成行売気配数量を表示します。				
“成行売件数”	成行売気配件数を表示します。				
“成行買気配数量”	成行買気配数量を表示します。				
“成行買件数”	成行買気配件数を表示します。				

4 パラメーター一覧 (つづき)

先物歩値情報

取得項目名	説明						
“銘柄コード”	証券コード協議会で定められた銘柄コードを表示します。例えば、2013年9月限の日経225先物の場合、返される銘柄コードの値は“168090018”となります。						
“約定通番”	連番を表示します						
“前回比”	現値と直近約定単価との差分価格を表示します。						
“現在値日付”	現在値が更新された日付を表示します。出力形式: “YYYY/MM/DD”						
“現在値時刻”	現在値時刻を表示します。出力形式: “HH:MM”						
“現在値”	現在値を表示します。						
“現在値フラグ”	<p>現在値の状態をパラメータで表示します。 <現在値フラグ パラメータ></p> <table border="1"> <tr> <td>C: 引け</td> <td>*: ザラバ引け</td> </tr> <tr> <td>#: 売買停止</td> <td>A: 特別売気配引け</td> </tr> <tr> <td>B: 特別買気配引け</td> <td></td> </tr> </table>	C: 引け	*: ザラバ引け	#: 売買停止	A: 特別売気配引け	B: 特別買気配引け	
C: 引け	*: ザラバ引け						
#: 売買停止	A: 特別売気配引け						
B: 特別買気配引け							
“約定数量”	約定した数量を表示します。						
“出来高”	取引日ベースの出来高累計を表示します。						
“売買代金”	取引日ベースの売買代金累計を表示します。						
“買気配値”	買気配の価格を表示します。						
“買気配数量”	買気配の数量を表示します。						
“買気配種別”	<p>買気配の状態を表示します。 <気配種別 パラメータ></p> <table border="1"> <tr> <td>E: 最終気配</td> <td>Y: 寄前気配</td> </tr> <tr> <td>注: 注意気配</td> <td>特: 特別気配</td> </tr> </table>	E: 最終気配	Y: 寄前気配	注: 注意気配	特: 特別気配		
E: 最終気配	Y: 寄前気配						
注: 注意気配	特: 特別気配						
“売気配値”	売気配の価格を表示します。						
“売気配数量”	売気配の数量を表示します。						
“売気配種別”	<p>売気配の状態を表示します。 <気配種別 パラメータ></p> <table border="1"> <tr> <td>E: 最終気配</td> <td>Y: 寄前気配</td> </tr> <tr> <td>注: 注意気配</td> <td>特: 特別気配</td> </tr> </table>	E: 最終気配	Y: 寄前気配	注: 注意気配	特: 特別気配		
E: 最終気配	Y: 寄前気配						
注: 注意気配	特: 特別気配						
“VWAP”	VWAP を表示します。						
“当日買約定数累計”	当日の買約定(売気配での約定)の累計を表示します。						
“当日売約定数累計”	当日の売約定(買気配での約定)の累計を表示します。						
“買付強度”	全出来高中の買約定が占める割合を表示します。						
“現在値上昇下落区分”	直近約定単価より値上りした場合、“↑”、値下りした場合、“↓”を表示します。						

4 パラメーター一覧 (つづき)

オプション歩値情報

取得項目名	説明
銘柄コード	証券コード協議会で定められた銘柄コードを表示
約定通番	取引日単位で採番している番号を表示
前回比	直近約定単価との差分価格を表示
現在値日付	現在値が更新された日付を表示
現在値時刻	現在値が更新された時刻を表示
現在値	現在値を表示
現在値フラグ	現在値の状態を表示
約定数量	約定した数量を表示
出来高	約定出来高を表示
売買代金	売買代金を表示
買気配値	最良買気配の価格を表示
買気配数量	最良買気配の数量を表示
買気配フラグ	最良買気配の状態を表示
売気配値	最良売気配の価格を表示
売気配数量	最良売気配の数量を表示
売気配種別	最良売気配の状態を表示
VWAP	VWAP(出来高加重平均価格)を表示。 当日成立した売買について、価格ごとの出来高を加味して加重平均を算出した価格。
当日買約定数累計	買約定(売気配での約定)の累計を表示
当日売約定数累計	売約定(買気配での約定)の累計を表示
買付強度	全出来高中の買約定が占める割合を表示
現在値上昇下落区分	直近約定単価より値上りした場合、↑、値下りした場合、↓を表示

4 パラメーター一覧 (つづき)

先物 OP 注文照会情報

取得項目名	説明
注文番号	注文番号を表示します。
注文番号枝番	注文番号枝番を表示します。
注文情報	1,注文、2,訂正、3,取消、4,バスケット注文
注文受付区分	1,Tel、2,Web、3,携帯 Web、100~199,PC(簡易)、200~299,PC(リッチ)、300~399,携帯 APL、400~499,Mobile、500~599,I Phone、10,その他
注文パターン	0,通常、1,OCO2,IFD、3,IFDO
銘柄コード	証券コード協議会で定められた銘柄コードを表示します。 例えば、2013年9月限の日経225先物の場合、返される銘柄コードの値は“168090018”となります。
銘柄名	銘柄名を表示します。
商品種別	N225:N225 先物、N225mini:N225 ミニ、TOPIX:TPX 先物、 TOPIXmini:ミニ TPX、Core30:Core30、 REIT:REIT 先物、DOW:ダウ先物、VI:VI 先物、JPX400:JPX400 先物、 MOTHERS:マザーズ先物
売買	1:売、3:買
取引種別	30:スプレッド注文、31:新規、32:決済、33 新規(オートネット)、34 決済(オートネット)
執行条件	最大指値、指値、引成、不出来引成、指値(FOK)、指値(FAK)、成行(FOK)、 成行(FAK)、最良指値、最良指値(FOK)、最良指値(FAK)、引指
注文単価	注文単価を表示します。
注文数量	注文数量を表示します。
訂正前単価	訂正前単価を表示します。
訂正前数量	訂正前数量を表示します。
当初注文数量	最初に注文した数量を表示します。
約定数量	約定数量を表示します。
削減数量	削減数量を表示します。
受付日時	注文受付日時を“YYYY/MM/DD HH:MM”で表示します。
注文状態	受付中、発注中、約定済、受付不可、出来ず、出来ず(内出来あり)、逆指 値待機中、IFD 待機中、予約中、取消中、訂正中、一部出来、取消済、再 発注待ち、予約中(繰越)、引成・引指待機中、リレー待機中
市場	市場を表示します。
注文種別	0,通常
訂正・取消可能フラグ	訂正取消、可能不可能状態を表示します。
受付拒否理由	注文受付拒否理由を表示します。
現値	銘柄の現在値を表示します。
約定平均単価	約定単価(平均)を表示します。
トリガー種類	トリガー種類を表示します。
トリガー銘柄	トリガー銘柄を表示します。
トリガー条件	トリガー条件を表示します。
有効期間	有効期間を表示します。
メモ	クライアントメモを表示します。

4 パラメーター一覧 (つづき)

先物 OP 保有情報

取得項目名	説明
銘柄コード	証券コード協議会で定められた銘柄コードを表示します。 例えば、2013年9月限の日経225先物の場合、返される銘柄コードの値は“169090018”となります
銘柄名	銘柄名称を表示
市場	証券取引所コードを表示します。 <市場コード/パラメータ> 大証:大証
商品種別	N225:N225先物、N225mini:N225ミニ、TOPIX:TPX先物、 TOPIXmini:ミニTPX、Core30:Core30、 REIT:REIT先物、DOW:ダウ先物、VI:VI先物、JPX400:JPX400先物、 MOTHERS:マザーズ先物
売買	1:売、3:買
建玉日	建玉日を“YYYY/MM/DD”で表示します。
建玉単価	建玉単価を表示します。
数量	数量を表示します。
決済注文中数量	決済注文中数量を表示します。
建玉番号	建玉番号を表示します。
通算損益	通算損益を表示します。
評価損益額	評価損益額を表示します。
評価損益率	評価損益率を表示します。
建玉枝番号	建玉枝番号を表示します。
決済注文可否フラグ	可/否
現値	銘柄の現在値を表示します。
当日基準値	銘柄の現在値を表示当日基準値を表示します。
通算損益	通算損益を表示します。
評価損益額	評価損益額を表示します。 買い:(現在値-建玉単価)*乗数*数量 売り:(建玉単価-現在値)*乗数*数量
評価損益率	評価損益率を表示します。
SQ日	SQ日を表示します。
建玉日時	建玉日時を表示します。
手数料	手数料を表示します。(税抜き)
消費税	消費税を表示します。
清算値	清算値を表示します。
メモ	クライアントメモを表示します。

4 パラメータ一覧 (つづき)

先物 OP 約定照会情報

取得項目名	説明
注文番号	注文番号を表示します。
注文番号枝番	注文番号枝番を表示します。
取引種別	30:スプレッド注文、31:新規、32:決済
売買	1:売、3:買
約定番号	約定番号を表示します。
約定枝番号	約定枝番号を表示します。
市場	市場を表示します。
銘柄コード	証券コード協議会で定められた銘柄コードを表示します。 例えば、2013年9月限の日経225先物の場合、返される銘柄コードの値は"168090018"となります
銘柄名	銘柄名称を表示します。
商品種別	N225: N225先物、N225mini: N225ミニ、TOPIX: TPX先物、 TOPIXmini: ミニTPX、Core30: Core30、 REIT: REIT先物、DOW: ダウ先物、VI: VI先物、JPX400: JPX400先物、 MOTHERS: マザーズ先物
注文数量	注文数量を表示します。
約定日	約定日を"YYYY/MM/DD"で表示します。
約定時刻	約定時刻を"HH:MM:SS"で表示します。
約定単価	約定単価を表示します。
約定数量	約定数量を表示します。
約定金額	約定金額を表示します。
手数料	手数料を表示します。
消費税	消費税を表示します。
注文受付区分	1, Tel、2, Web、3, 携帯 Web、100~199, PC(簡易)、200~299, PC(リッチ)、300~399, 携帯 APL、400~499, Mobile、500~599, I Phone、10, その他
状態	注文状態を表示します。
平均約定単価	複数約定時の平均単価を表示します。
当初受付数量	初回注文受付数量を表示します。
累計約定数量	累計約定数量を表示します。
累計減少数量	累計減少数量を表示します。
残数量	残数量を表示します。
現値	銘柄の現在値を表示します。
建日	建日を"YYYY/MM/DD"で表示します。
損益	損益を表示します。
取引日	約定日を"YYYY/MM/DD"で表示します。
SQ日	SQ日を"YYYY/MM/DD"で表示します。
メモ	クライアントメモを表示します。
権利処理種別	0, 指定無し、1, 普通、20, 権利行使、21, 権利放棄、22, 権利割当、23, 権利消滅、24, 最終決済
"CSV"	"先物 OP 約定照会情報(CSV)"参照 カンマで結合した内容を表示

4 パラメーター一覧 (つづき)

先物 OP 約定照会情報(CSV)

取得項目名	説明
注文番号	注文番号を表示します。
注文番号枝番	注文番号枝番を表示します。
取引種別	30:スプレッド注文、31:新規、32:決済
売買	1:売、3:買
約定番号	約定番号を表示します。
約定枝番号	約定枝番号を表示します。
市場	市場を表示します。
銘柄コード	証券コード協議会で定められた銘柄コードを表示します。 例えば、2013年9月限の日経225先物の場合、返される銘柄コードの値は"168090018"となります
銘柄名	銘柄名称を表示します。
商品種別	N225:N225先物、N225mini:N225ミニ、TOPIX:TPX先物、 TOPIXmini:ミニTPX、Core30:Core30、 REIT:REIT先物、DOW:ダウ先物、VI:VI先物、JPX400:JPX400先物、 MOTHERS:マザーズ先物
注文数量	注文数量を表示します。
約定日	約定日を"YYYY/MM/DD"で表示します。
約定時刻	約定時刻を"HH:MM:SS"で表示します。
約定単価	約定単価を表示します。
約定数量	約定数量を表示します。
約定金額	約定金額を表示します。
手数料	手数料を表示します。
消費税	消費税を表示します。
注文受付区分	1,Tel、2,Web、3,携帯 Web、100~199,PC(簡易)、200~299,PC(リッチ)、300 ~399,携帯 APL、400~499,Mobile、500~599,I Phone、10,その他
状態	注文状態を表示します。
平均約定単価	複数約定時の平均単価を表示します。
当初受付数量	初回注文受付数量を表示します。
累計約定数量	累計約定数量を表示します。
累計減少数量	累計減少数量を表示します。
残数量	残数量を表示します。
現値	銘柄の現在値を表示します。
建日	建日を"YYYY/MM/DD"で表示します。
損益	損益を表示します。
取引日	約定日を"YYYY/MM/DD"で表示します。
SQ日	SQ日を"YYYY/MM/DD"で表示します。
メモ	クライアントメモを表示します。
権利処理種別	0,指定無し、1,普通、20,権利行使、21,権利放棄、22,権利割当、23,権利消滅、24,最終決済

III マーケット情報取得関数

指数コード

指数コード	説明
N225	日経平均
TOPIX	TOPIX
NVI	日経平均VI
N225F1	日経平均先物期近
N225F2	日経平均先物期先
TOPIXF1	TOPIX 先物期近
DJIF1	ダウ先物期近
JASDAQ	JASDAQ 指数
JSTOCK	JStock 指数
MOTHERS	マザーズ
STDJGB10S1	長期国債先物期近
STDJGB20S1	超長期国債先物期近
REIT	リート指数
TOPIXC30	TOPIX-CORE30
TOPIX100	TOPIX100
JN400	JPX 日経 400
IXIC	NASDAQ
NKc1	CME 日経平均先物(USD)
NIYcm1	CME 日経平均先物(JPY)
CLc1	WTI 原油先物
CRB	CRB 指数
HSI	香港ハンセン指数
HSCE	香港 H 株指数
HSCC	香港レッドチップ指数
TWII	台湾加権指数
JKSE	ジャカルタ総合指数
VNI	ベトナム VN 指数
BVSP	ブラジルボベスパ指数
IRTS	ロシア RTS 指数
BSESN	ムンバイ SENSEX 指数
AORD	豪 AORD 指数
XU100	トルコ ISE100 種指数
FCHI	CAC40
TA100	テルアビブ 100 種指数
AMMAN	ヨルダンアンマン指数
TASI	サウジアラビアタダウル全株指数
KWSE	クウェイト株式市場指数
MSI	オマーンマスカット MSM30 指数
BAX	バーレーン全株指数
HRMS	エジプトヘルメス指数
CFG25	モロッコ CFG25 種指数

4 パラメータ一覧 (つづき)

指数情報

取得項目名	説明
指数コード	指数コードを表示
指数名称	指数名称を表示
取引日付	取引日付を YYYY/MM/DD 形式で表示
時刻	約定時刻を HH:MM 形式で表示
現在値	現在値を表示
前日終値比率	前日終値比率を表示
前日終値比幅	前日終値比幅を表示
年初来高値	年初来高値を表示
年初来高値日付	年初来高値更新日付を YYYY/MM/DD 形式で表示
年初来安値	年初来安値を表示
年初来安値日付	年初来安値更新日付を YYYY/MM/DD 形式で表示
前日終値	前日終値を表示
始値	始値を表示
始値時刻	始値時刻を HH:MM 形式で表示
高値	高値を表示
高値時刻	高値時刻を HH:MM 形式で表示
安値	安値を表示
安値時刻	安値時刻を HH:MM 形式で表示

4 パラメーター一覧 (つづき)

通貨種別

通貨種別	説明
JPY=X	米ドル/円
EURJPY=X	ユーロ/円
GBPJPY=X	英ポンド/円
CHFJPY=X	スイスフラン/円
AUDJPY=X	豪ドル/円
NZDJPY=X	ニュージーランドドル/円
CADJPY=X	カナダドル/円
HKDJPY=X	香港ドル/円
CNYJPY=X	人民元/円
SGDJPY=X	シンガポールドル/円
THBJPY=X	タイバーツ/円
IDRJPY=X	インドネシアルピア/円
KRWJPY=X	韓国ウォン/円
PHPJPY=X	フィリピンペソ/円
MXNJPY=X	メキシコペソ/円
ZARJPY=X	南アフリカランド/円
RUBJPY=X	ロシアルーブル/円
TWDJPY=X	台湾ドル/円
EUR=X	ユーロ/米ドル
GBP=X	英ポンド/米ドル
CHFUSD=X	スイスフラン/米ドル
AUD=X	豪ドル/米ドル
NZD=X	ニュージーランドドル/米ドル
CADUSD=X	カナダドル/米ドル
HKDUSD=X	香港ドル/米ドル
CNYUSD=X	人民元/米ドル
SGDUSD=X	シンガポールドル/米ドル
THBUSD=X	タイバーツ/米ドル
IDRUSD=X	インドネシアルピア/米ドル
KRWUSD=X	韓国ウォン/米ドル
PHPUSD=X	フィリピンペソ/米ドル
ZARUSD=X	南アフリカランド/米ドル
RUBUSD=X	ロシアルーブル/米ドル

為替情報

取得項目名	説明
日付	更新日付を YYYY/MM/DD 形式で表示
時刻	更新時刻を HH:MM 形式で表示
買気配	最良買気配値を表示
売気配	最良売気配値を表示
前日終値	前日終値を表示
現値	最良買気配値を表示
始値	始値を表示
高値	高値を表示
安値	安値を表示
年初来高値	年初来高値を表示
年初来高値日付	年初来高値更新日付を YYYY/MM/DD 形式で表示
年初来安値	年初来安値を表示
年初来安値日付	年初来安値更新日付を YYYY/MM/DD 形式で表示

4 パラメーター一覧 (つづき)

ランキング種別

ランキング種別	説明
出来高	出来高
出来高急増(5 日出来高移動平均からの乖離率)	出来高急増(5 日出来高移動平均からの乖離率)
後場出来高急増(後場出来高÷前場出来高)	後場出来高急増(後場出来高÷前場出来高)
売買代金	売買代金
値上り幅(前日終値)	値上り幅(前日終値)
値下り幅(前日終値)	値下り幅(前日終値)
値上り幅(始値)	値上り幅(始値)
値下り幅(始値)	値下り幅(始値)
値上り率(前日終値)	値上り率(前日終値)
値下り率(前日終値)	値下り率(前日終値)
値上り率(始値)	値上り率(始値)
値下り率(始値)	値下り率(始値)
高乖離率(25 日プラス)	高乖離率(25 日プラス)
高乖離率(25 日マイナス)	高乖離率(25 日マイナス)
高乖離率(5 日プラス)	高乖離率(5 日プラス)
高乖離率(5 日マイナス)	高乖離率(5 日マイナス)
高乖離率(75 日プラス)	高乖離率(75 日プラス)
高乖離率(75 日マイナス)	高乖離率(75 日マイナス)
高乖離率(13 週プラス)	高乖離率(13 週プラス)
高乖離率(13 週マイナス)	高乖離率(13 週マイナス)
高乖離率(26 週プラス)	高乖離率(26 週プラス)
高乖離率(26 週マイナス)	高乖離率(26 週マイナス)
出来高急増かつ値上り率(株価上昇 10%以上)	出来高急増かつ値上り率(株価上昇 10%以上)
出来高急増かつ値下り率(株価上昇-10%以下)	出来高急増かつ値下り率(株価上昇-10%以下)
日足ゴールデンクロス(25 日移動平均を 5 日移動平均が上回る)	日足ゴールデンクロス(25 日移動平均を 5 日移動平均が上回る)
日足デッドクロス(25 日移動平均を 5 日移動平均が下回る)	日足デッドクロス(25 日移動平均を 5 日移動平均が下回る)
続伸(3 日間終値続伸)	続伸(3 日間終値続伸)
続落(3 日間終値続落)	続落(3 日間終値続落)
連続陽線日数(前日終値から 30 日内)	連続陽線日数(前日終値から 30 日内)
連続陰線日数(前日終値から 30 日内)	連続陰線日数(前日終値から 30 日内)
星取りランキング上げ(75 日間陽線割合)	星取りランキング上げ(75 日間陽線割合)
星取りランキング下げ(75 日間陰線割合)	星取りランキング下げ(75 日間陰線割合)
低乖離率(25 日プラス)	低乖離率(25 日プラス)
低乖離率(25 日マイナス)	低乖離率(25 日マイナス)
低乖離率(5 日プラス)	低乖離率(5 日プラス)
低乖離率(5 日マイナス)	低乖離率(5 日マイナス)
低乖離率(75 日プラス)	低乖離率(75 日プラス)
低乖離率(75 日マイナス)	低乖離率(75 日マイナス)
低乖離率(13 週プラス)	低乖離率(13 週プラス)
低乖離率(13 週マイナス)	低乖離率(13 週マイナス)
低乖離率(26 週プラス)	低乖離率(26 週プラス)
低乖離率(26 週マイナス)	低乖離率(26 週マイナス)
配当利回り(予想)	配当利回り(予想)
配当利回り	配当利回り(実績)
高 PER	高 PER
低 PER	低 PER
高 PBR	高 PBR
低 PBR	低 PBR
高 ROE	高 ROE
高 EPS	高 EPS
総資産経常利益率	総資産経常利益率
売上高	売上高
経常利益	経常利益
純利益	純利益
経常利益増益率	経常利益増益率
純利益増益率	純利益増益率
時価総額上位	時価総額上位
時価総額下位	時価総額下位

4 パラメーター一覧 (つづき)

取得項目名	説明
信用買残増加	信用買残増加
信用買残減少	信用買残減少
信用売残増加	信用売残増加
信用売残減少	信用売残減少
信用倍率上位	信用倍率上位
信用倍率下位	信用倍率下位
信用回転日数	信用回転日数
逆日歩	逆日歩
投資金額上位(単元当たり)	投資金額上位(単元当たり)
投資金額下位(単元当たり)	投資金額下位(単元当たり)
株価急騰(1分前)	株価急騰(1分前)
株価急騰(3分前)	株価急騰(3分前)
株価急騰(5分前)	株価急騰(5分前)
株価急騰(10分前)	株価急騰(10分前)
株価急騰(20分前)	株価急騰(20分前)
株価急騰(30分前)	株価急騰(30分前)
株価急騰(60分前)	株価急騰(60分前)
株価急落(1分前)	株価急落(1分前)
株価急落(3分前)	株価急落(3分前)
株価急落(5分前)	株価急落(5分前)
株価急落(10分前)	株価急落(10分前)
株価急落(20分前)	株価急落(20分前)
株価急落(30分前)	株価急落(30分前)
株価急落(60分前)	株価急落(60分前)
出来高急増(1分前)	出来高急増(1分前)
出来高急増(3分前)	出来高急増(3分前)
出来高急増(5分前)	出来高急増(5分前)
出来高急増(10分前)	出来高急増(10分前)
出来高急増(20分前)	出来高急増(20分前)
出来高急増(30分前)	出来高急増(30分前)
出来高急増(60分前)	出来高急増(60分前)

4 パラメーター一覧 (つづき)

ランキング情報

取得項目名	説明
ランキング結果	ランキング結果の値を表示
銘柄 CD	証券コード協議会で定められた銘柄コードを表示
銘柄名	銘柄名称を表示
銘柄名(日本語略名)	銘柄略称を表示
業種 CD	業種名称を表示
市場 CD	市場名称を表示
部 CD	部名称を表示
優先市場 CD	優先市場を表示
上場市場 CD(Colon 区切り)	全上場市場コードをコロン区切りで表示
現在値	現在値を表示
VWAP	VWAP(出来高加重平均価格)を表示。 当日成立した売買について、価格ごとの出来高を加味して加重平均を算出した価格。
前日終値	前日終値を表示
前回比	直近約定単価との差分価格を表示
現在値日付	現在値が更新された日付を YYYY/MM/DD 形式で表示
現在値時間	現在値が更新された時刻を HH:MM 形式で表示
買気配値	最良買気配の価格を表示
買気配種別	最良買気配の状態を表示
売気配値	最良売気配の価格を表示
売気配種別	最良売気配の状態を表示
売約定数	買約定(売気配での約定)の累計を表示
買約定数	売約定(買気配での約定)の累計を表示
買付強度	全出来高中の買約定が占める割合を表示
日通し始値	日通し始値を表示
日通し始値時刻	日通し始値更新時刻を HH:MM 形式で表示
日通し高値	日通し高値を表示
日通し高値時刻	日通し高値更新時刻を HH:MM 形式で表示
日通し安値	日通し安値を表示
日通し安値時刻	日通し安値更新時刻を HH:MM 形式で表示
当日基準値幅上限	値幅上限値を表示
当日基準値幅下限	値幅下限値を表示
当日基準値	当日基準値を表示
当日売買代金	当日売買代金を表示
当日出来高	当日出来高を表示
売買単位	売買単位を表示
信用貸借区分	信用貸借区分を表示

高値安値情報

取得項目名	説明
日付	高値安値更新日付を YYYY/MM/DD 形式で表示
時刻	高値安値更新時刻を HH:MM 形式で表示
高安区分	高安区分を表示
値段	ストップ値を表示
銘柄コード	証券コード協議会で定められた銘柄コードを表示
銘柄名	銘柄略称を表示
市場	市場コードを表示

4 パラメーター一覧 (つづき)

指数日足情報

取得項目名	説明
指数名称	指数名称を表示
取引日付	取引日付を表示
始値	始値を表示
高値	高値を表示
安値	安値を表示
終値	終値を表示

為替日足情報

取得項目名	説明
取引日付	取引日付を表示
始値	始値を表示
高値	高値を表示
安値	安値を表示
終値	終値を表示

市場コード

市場コード	取得項目名
東証	東証
名証	名証
福証	福証
札証	札証

部コード

部コード	取得項目名
東証 1	東証 1 部
東証 2	東証 2 部
東証 M	東証マザーズ
JQ ス	東証 JASDAQ スタンダード
JQ グ	東証 JASDAQ グロース

市場統計情報

取得項目名	説明
市場	部名称を表示
本日日付	本日日付を表示
売買高	売買高を表示
売買代金	売買代金を表示
売買代金前日比	売買代金前日比を表示
時価総額	時価総額を表示
時価総額前日比	時価総額前日比を表示
更新時刻	データ更新時刻を表示

4 パラメーター一覧 (つづき)

業種コード

業種コード	説明
水産・農林業	水産・農林業
鉱業	鉱業
建設業	建設業
食料品	食料品
繊維製品	繊維製品
パルプ・紙	パルプ・紙
化学	化学
医薬品	医薬品
石油・石炭製品	石油・石炭製品
ゴム製品	ゴム製品
ガラス・土石製品	ガラス・土石製品
鉄鋼	鉄鋼
非鉄金属	非鉄金属
金属製品	金属製品
機械	機械
電気機器	電気機器
輸送用機器	輸送用機器
精密機器	精密機器
その他製品	その他製品
電気・ガス業	電気・ガス業
陸運業	陸運業
海運業	海運業
空運業	空運業
倉庫・運輸関連業	倉庫・運輸関連業
情報・通信業	情報・通信業
卸売業	卸売業
小売業	小売業
銀行業	銀行業
証券・商品先物取引業	証券・商品先物取引業
保険業	保険業
その他金融業	その他金融業
不動産業	不動産業
サービス業	サービス業

業種別指数情報

取得項目名	説明
業種	業種別指数コードを表示
取引日付	取引日付を表示
現在値	現在値を表示
年初来高値	年初来高値を表示
年初来高値日付	年初来高値更新日付を表示
年初来安値	年初来安値を表示
年初来安値日付	年初来安値更新日付を表示
始値	始値を表示
高値	高値を表示
安値	安値を表示

4 パラメーター一覧 (つづき)

TOPIX17 業種コード

取得項目名	説明
食品	食品
エネルギー資源	エネルギー資源
建設・資材	建設・資材
素材・化学	素材・化学
医薬品	医薬品
自動車・輸送機	自動車・輸送機
鉄鋼・非鉄	鉄鋼・非鉄
機械	機械
電気・精密	電気・精密
情報通信・サービスその他	情報通信・サービスその他
電力・ガス	電力・ガス
運輸・物流	運輸・物流
商社・卸売	商社・卸売
小売	小売
銀行	銀行
金融(除く銀行)	金融(除く銀行)
不動産	不動産

注文通知情報

取得項目名	説明	
種類	株式・先物	
注文番号	発注時エラーの場合、発注番号	
注文種別	現物	日本株のみ
	信用新規	〃
	信用返済	〃
	現引	〃
	現渡	〃
	取消	日本株・先物
	訂正	日本株・先物
	新規	先物のみ
	決済	〃
注文状態	受付	
	約定	
	エラー	
	失効	日本株のみ
エラーメッセージ	発注時エラーのエラー内容	
GSV	「注文通知情報(GSV)」参照 カンマで結合した内容を表示	

4 パラメーター一覧 (つづき)

注文通知情報 (GSV)

取得項目名	説明	
種類	株式・先物	
注文番号	発注時エラーの場合、発注番号	
注文種別	現物	日本株のみ
	信用新規	〃
	信用返済	〃
	現引	〃
	現渡	〃
	取消	日本株・先物
	訂正	日本株・先物
	新規	先物のみ
	決済	〃
注文状態	受付	
	約定	
	エラー	
	失効	日本株のみ
エラーメッセージ	発注時エラーのエラー内容	

規制内容

取得項目名	説明
信用新規売買停止	信用新規売買停止
信用新規売停止	信用新規売停止
信用新規買停止	信用新規買停止
制度信用現引停止	制度信用現引停止
制度信用現渡停止	制度信用現渡停止
注意喚起	注意喚起
代用不適合	代用不適合
日々公表	日々公表
空売り規制	空売り規制

ランキング用部コード

取得項目名	説明
全市場	全市場
東証 1	東証 1 部
東証 2	東証 2 部
東証 R	東証不動産投資信託証券市場
東証 E	東証 ETF
東証 M	東証マザーズ
JQ ス	東証 JASDAQ スタンダード
JQ ゲ	東証 JASDAQ グロース
日経平均採用	日経平均採用

5 利用規約

1 岡三 RSS 利用規約

「岡三 RSS」利用規約

1. 本規約は、岡三オンライン証券（以下「当社」といいます。）において証券総合取引口座を開設している方（以下「お客様」といいます。）が当社の提供するトレーディングツール「岡三 RSS」によるサービス（以下、これらを総称して「本サービス」といいます。）をご利用いただく際の取り決めです。本サービスをご利用になるお客様は、本規約に同意されたものとさせていただきます。
2. 本サービスは、お客様のみが利用できるものとします。当社のインターネット取引サービスのために付与されたログイン ID 及びパスワードを第三者と共有したり、第三者に譲渡または転貸したりすることはできません。
3. 「岡三 RSS」は、利用申込をされたお客様のみが利用できるものとします。
4. 「岡三 RSS」は、米国 Microsoft Corporation のスプレッドシートソフトウェア Office Excel(R)専用のアドインアプリケーション形式により提供するものとします。 ※Office Excel(R)は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標又は商標です。
5. 本サービスは、金融商品取引所、野村総合研究所、時事通信社、東洋経済新報社、トムソンロイター、及び外部の情報提供者（以下総称して「情報提供会社」といいます。）から提供される情報に基づく投資情報（以下「投資情報」といいます。）をお客様に提供するものとします。
6. お客様は、本サービスを通じて、取引及び投資情報提供のサービスを利用することができるものとします。
7. 本サービスの利用料金は、当社が別に定めるところにより、所定の時期に所定の方法により所定の金額をお支払いいただきます。なお、本サービスを利用した取引注文については、別途、当社が定める取引手数料が必要となります。また、本サービスの利用料金は、随時変更されることがあります。
8. お客様より一度いただいた本サービスの利用料金は、いかなる場合であっても返金いたしかねます。また、本サービスに対するお客様のお申込を当社が受信した後は、お客様の都合によるお申込の取消を行うことはできません。
9. 本サービスの利用料金の時期、金額及び方法については、Web サイト上に表示するもの

とし、お客様は利用料金の取り決めについて Web サイトにおいて利用時点の内容を確認するものとします。

10. 本サービスを利用した取引に関する取り決めは、当社が別途定める「証券総合サービス約款集」、及びその他の約款、規定、取引ルール等によるものとします。

11. お客様が本サービスを通じて取引注文を行う場合、お客様が当社の「最良執行方針」、「重要事項の確認」及び取引手数料その他の費用並びに売買制限措置その他の注意事項について全て了諾し、併せて内部者取引に該当しないことを確認したものとさせていただきます。お客様は、岡三ネットトレーダーの「お知らせ」のページから当該事項をご確認いただけます。

12. お客様が本サービスを利用できる時間は、当社が別途定める時間とします。

13. 本サービスを利用するためには所定の環境が必要です。所定の環境を満たさないシステム又はソフトウェアをお使いの場合、動作を保証することができません。お客様は、本サービスの利用にあたって必要なパソコンその他動作環境について、お客様ご自身で用意するものとします。

14. 本サービスのソフトウェアに関する著作権等の知的財産権は、当社及び情報提供会社その他当社が指定する会社に帰属するものとします。

15. 日経平均株価の著作権は、日本経済新聞社に帰属します。

16. ダウ工業株 30 種平均 (Dow Jones Industrial Average) の著作権は、Dow Jones & Company, Inc.に帰属します。詳しくはこちらをご確認ください。

17. お客様は、本規約に従って、ご自身が本サービスのソフトウェアを利用する場合のほか、本サービスのソフトウェアを、その目的を問わず、複製、加工または再利用 (再配信) することはできません。また、本サービスのソフトウェアを第三者に販売、譲渡、質入、貸与又は頒布することはできません。

18. 当社は、本サービスの品質、性能、特定の目的への適合性、障害が発生しないことを保証するものではありません。従って、当社は、本サービスのソフトウェアにより生成されたデータの使用に基づく、或いは本サービスの使用不能の事態により生じたいかなる損害に対しても、直接的、間接的を問わず、一切の責任を負うものではありません。

19. 当社は、お客様が次の事由に該当した場合、本サービスの利用を停止またはお断りさせていただくことがあります。①故意過失の有無にかかわらず、通常の想定を超えるシステム負荷がかかるような利用をなされた場合②利用目的を逸脱していると当社及び情報提供会社が判断した場合③本規約及び前項の定め違反した場合④故意過失の有無にかかわらず、インサイダー取引又は株価操縦その他不公正取引を行った場合、又はそのおそれがあると当社が判断した場合⑤その他お客様の本サービス利用が不適當であると当社が判断した場

合。

20. 本サービスは、証券投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定はお客様がご自身の責任において行うものとし、当社及び情報提供会社は、本サービスを利用した証券取引の結果について、その一切の責任を負うものではありません。

21. 当社は、取引注文の発注時の確認画面をお客様の意思で省略した場合を含め、お客様の誤発注により生じるお客様の損害について、その一切の責任を負うものではありません。

22. 本サービスは、作成時点までの最も信頼できると判断される各種情報、データに基づいて提供していますが、その正確性、完全性、適時性等について、当社及び情報提供会社が何ら保証するものではなく、その一切の責任を負うものではありません。

23. 当社及び情報提供会社は、本サービスの使用に関連してお客様に直接的または間接的に発生する一切の損害（ハードウェア、他のソフトウェアの破損、不具合等を含みます。）及び第三者からなされる請求について、一切の責任を負うものではありません。

24. 当社は、当社及び情報提供会社のシステムメンテナンス行為により生じた損害について、一切の責任を負うものではありません。

25. 投資情報の遅延、中断、変更、誤謬等、通信機器や通信回線等の障害、第三者による不正なアクセス、天災地変等の不可抗力により、お客様が本サービスを利用できなかった結果、損失を被ったとしても、当社及び情報提供会社に対してその補償または損害賠償を求めることはできません。

26. 当社は、当社が必要と判断した場合には、お客様に通知することなく本サービスの内容をいつでも変更、停止または中止することができるものとします。

27. 本規約は、法令の変更または情報提供会社の指示、その他必要が生じたときは、お客様に通知することなく変更される場合があります。

28. 本規約は、日本法に準拠します。また、本サービスまたは本規約に関する訴訟については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以上

(平成 29 年 7 月)